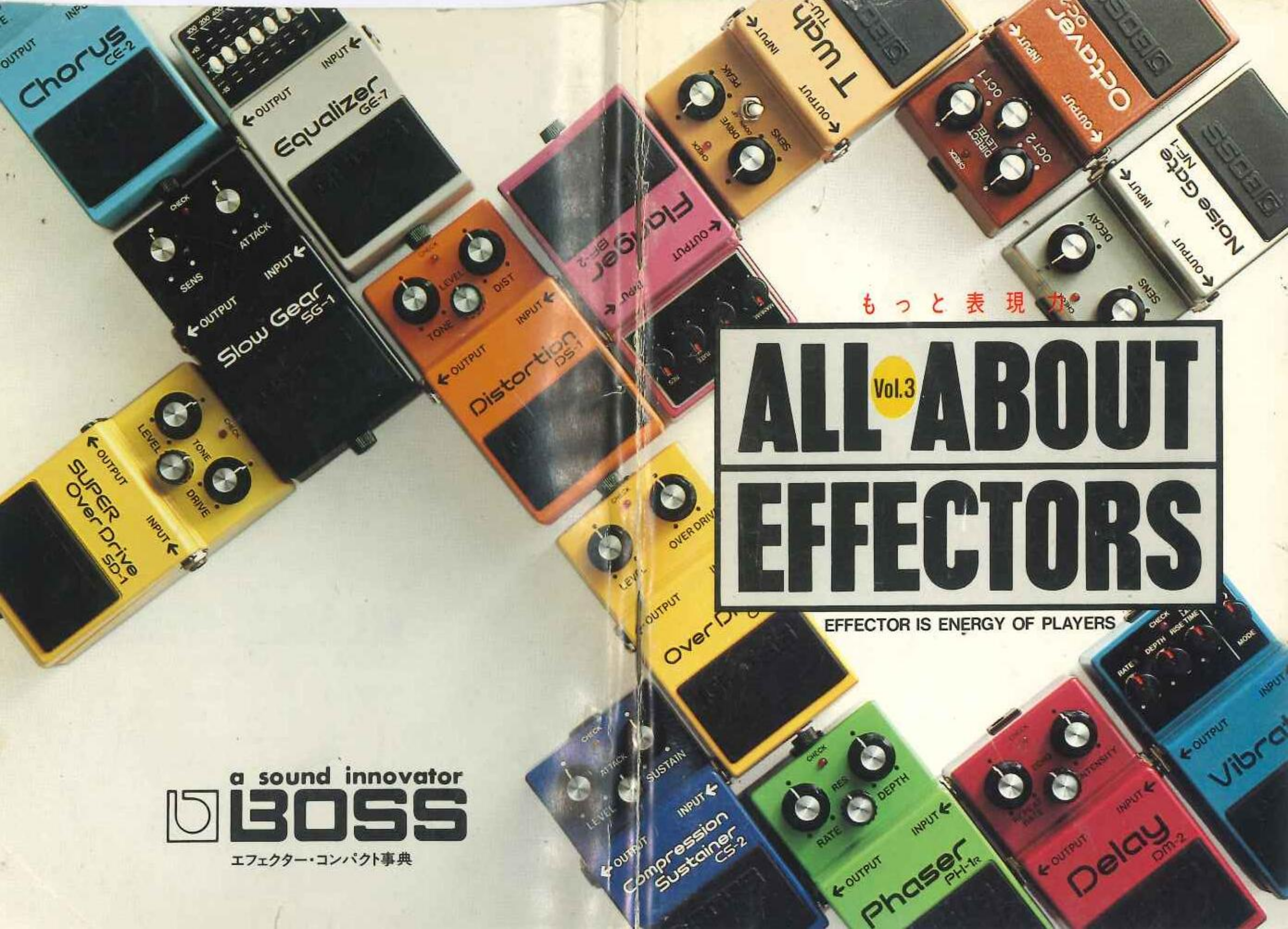
もっと表現力

ALL ABOUT EFFECTORS

Vol.3

EFFECTOR IS ENERGY OF PLAYERS



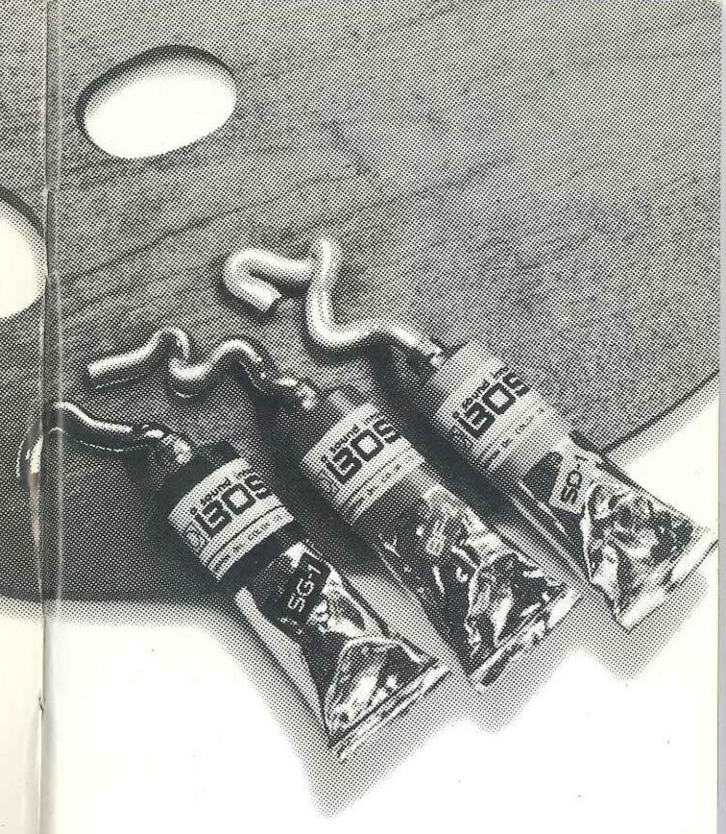
a sound innovator

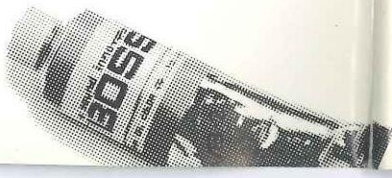
BOSS

エフェクター・コンパクト事典

BOSS IS MORE EXCITING ON STAGE

ブルーの絵の具をキレイだと感動したらつぎは、イエローやレッドなんかと混ぜてみることです。そのさまざまな新しい色の中から、嬉しい時の色、哀しい時の色、愉快な時の色、怒った時の色…と、自分の心をありのままに表現する色をみつけることです——プレーヤーにとって一番たいせつなのは、きっと、表現力ということ。心に燃える熱いメッセージを、どれだけリアルに、どれだけ聞き手の心深く伝えることができるか、なんですね。エフェクターも、そのためにあるわけで。そのためにこそ、BOSSはとびきり純粋で美しい14種の"絵の具"をプレーヤーにおくります。





Sound Innovation on Stage

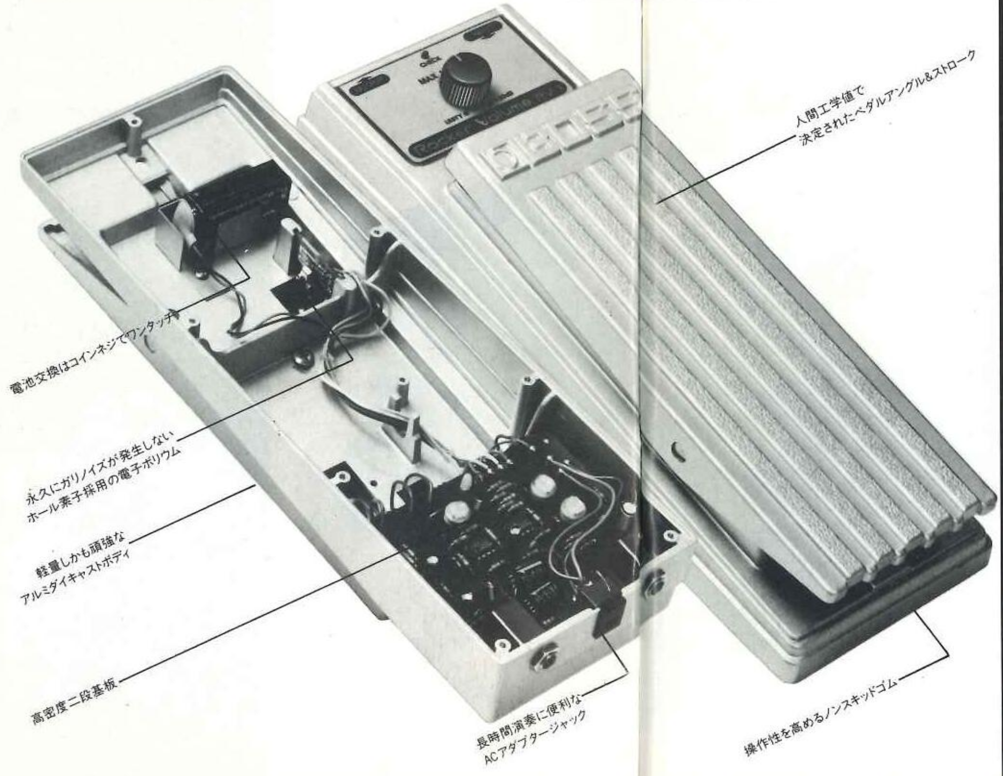
コンパクト・シリーズを見れば、BOSSの「凄さ」がわかります。



コンパクト・シリーズには、その小さなボディの中に数々の「世界初」があります。①エフェクト切換え時のノイズ発生のない電子スイッチの初採用 ②コンパクトタイプとして初めての外部電源駆動 ③工具のいらないワンタッチ電池交換 ④LEDを使ったエフェクト切換え表示 ⑤LEDを使ったバッテリー・チェックなど、ざっと挙げても現在のコンパクト・エフェクターの基本は、BOSSが作りあげたことがおわかりでしょう。しかもスイッチ部分は、100kg以上の荷重で数10万回に及ぶ耐久テストも文句なくパス。さらに、余裕の回路構成が行なえる高密度二段基板や、操作性と耐久性の良さを約束するアルミダイキャストボディの採用も、ファーストモデルOD-1から変わりません。基本が確かだから、BOSSは楽器の本質の音と音楽性を徹底追求できるのです

Sound Innovation on Stage

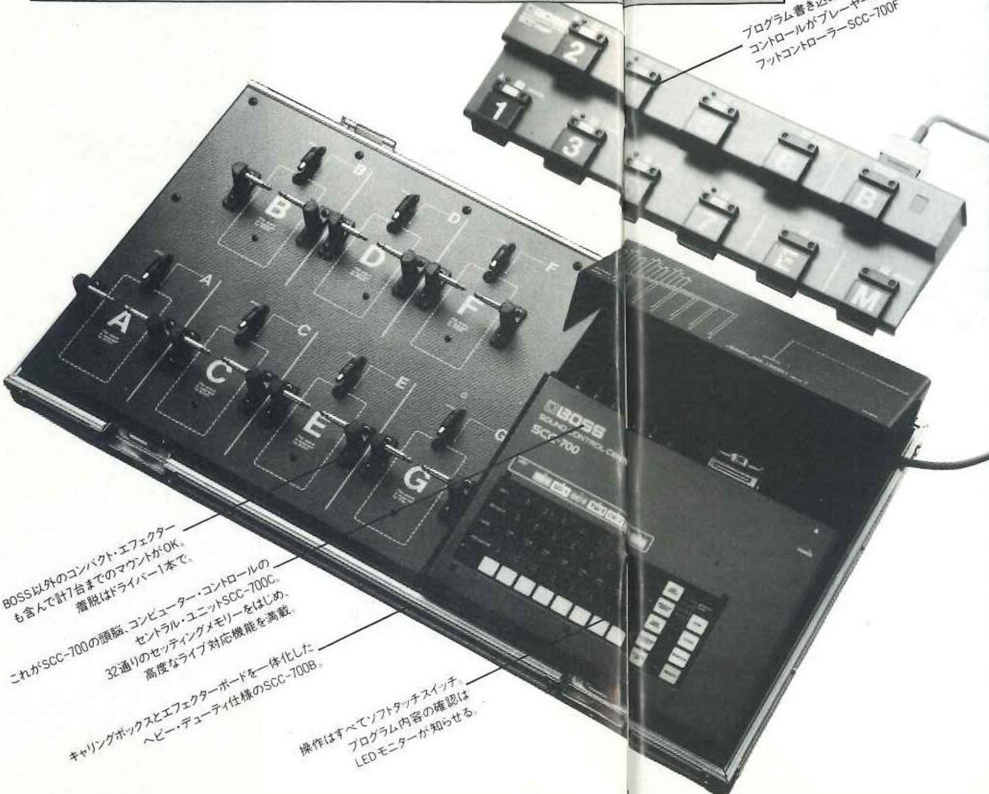
ロッカー・シリーズを見れば、BOSSの「新しさ」がわかります。



つねに新しい技術とアイテアを駆使してプレーヤーを応援するBOSS。その好例がロッカー・シリーズです。従来の機械式ボリウムを使ったペダルエフェクターとは違って、革新的なホール素子を採用。ガリノイズの発生を永遠に追放しました。ホール素子とは、磁界の強さを高精度センサーが感知して、電圧を変化させる特殊な素子。いわば空気を介してエフェクト量をコントロールするわけですから、ガリノイズの発生は皆無です。さらにロッカーシリーズでは、人間工学値に基づいてペダルアングルやストローク量を決定。余裕の回路設計が行なえ、音質、機能を徹底追求できる高密度二段基板の採用。軽くしかもヘビーデューティなアルミダイキャスト構造の採用など、BOSSはペダルエフェクターにエレクトロニクスとサイエンスのメスを加えました。

Sound Innovation onStage

SCC-700を見れば、BOSSの「素晴しさ」がわかります。



プレーヤーの夢をかなえること、これがBOSSにとっても夢であり、現実のチャレンジです。そのひとつの証明といえるのがサウンド・コントロールセンターSCC-700でしょう。7台のエフェクターの種類も接続順序も、そして出力レベルも、自由自在に32通りのプログラムが行なえ、コンピューター・コントロールによって瞬時に呼びだせるSCC-700。また7台のエフェクターのどこからもステレオループが取りだせる「ブランチアウト」機能や、プログラムに無関係にその場で思いついたエフェクターの種類と接続順序にセッティングできる「モディファイ」機能。さらに、そうしたあらゆる操作を、フットコントローラーのシンプルなペダル操作だけで行なえるなど、まさに夢のエフェクター・プログラマーといえるSCC-700です。ライブステージにかけるプレーヤーに無限の表現力を約束します。

CONTENTS

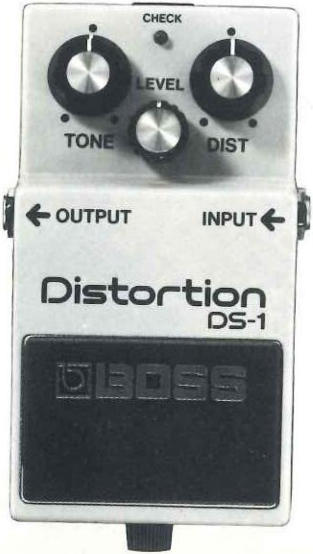


ALL ABOUT EFFECTORS

DISTORTION

DS-1 ディストーション 9,000円

ディストーションDS-1は、アンプの状態や楽器の種類にかかわりなく、ディストーション効果とサスティン効果がえられるエフェクターです。しかもDS-1では、ファズに代表されるような原音をすべて歪ませてしまう抑揚のないディストーションではなく、ffからppまで確実に表現できるのが特長。さらにTONEコントロールを装備して、ソフトディストーションからハードディストーションまで幅広いエフェクトがえられます。このトーンコントロール回路は、あらゆる状態で高低音のバランスを保つBOSS独自の設計です。



OPERATION

DIST●ディストーションの深さをコントロールします。また同時にサスティンタイムもコントロールされます。右方向に廻してゆくほど深いディストーション効果と長いサスティン効果がえられます。
TONE●音色の調節をします。右方向に廻すと高音域を強調した歯切れの良い音に。左方向は低音域ブーストでソフトに。
LEVEL●ノーマル／エフェクト切替時の音量差を補正します。右方向に廻すほどエフェクト音が大きくなってゆきます。

SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC 9V、4mA●コントロール/ディストーション、トーン、レベル●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリー・チェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

ディストーションは、原音波形を電気的にクリップさせて、倍音効果を多く含んだ波形に変えることにより、鋭い音色変化とサスティン効果をえます。DS-1では、アンプをフルアップさせた時に起こるディストーション効果と同じ一連の動作をユニット内の増幅回路とピークリミッタ回路によって行ない、原音をすべて歪ませるのではなく、原音のピーク部分を歪ませるため、表情のあるディストーションがえられます。しかもDISTコントロールにより、原音対歪の率を調節できるため、ソフトディストーションからハードディストーションまで自由に生みだすことができます。また、ディストーションの鋭どさや輝きは高域成分の増減により変化しますが、トーンコントロールには、音量を変えずに高域あるいは低域をブーストするバランス式トーンコントロールを採用。

point of performance

ディストーションDS-1は、ソフトなディストーションからハードなディストーションまで、しかも高低音のバランスも自由に変えることができますが、ソフトでメロウなディストーションのセッティングは図①。この場合、ギターのP.Uはネック側がよいでしょう。またややハードなディストーションのセッティングは図②。この場合のギターのP.Uはブリッジ側がよいでしょう。DS-1では、TONEを右方向に上げてゆくと高域はさらに強調され、ディストーションは鋭どさを増してゆきますが、この場合、過度な音にならぬようアンプやギターのボリウム位置に気を配ることが大切です。トレモロ系エフェクターを含むセッティングには、DS-1を前にもってくると効果的です。

①ソフトなディストーション



①

②ハードなディストーション



②

OVER DRIVE

OD-1

オーバードライブ
9,000円

オーバードライブOD-1は、ギターの原音を生かしながら、真空管アンプをフルアップさせたような、マイルドで自然なディストーション(オーバードライブ)がえられるエフェクターです。強烈なディストーションとは違って、ピッキングの微妙なニュアンスやフィンガリング・テクニックなども十二分に表現することができ、アンサンブルのバランスもくずしません。OD-1は、BOSS独自の〝非対称オーバードライブ・サーキット〟による美しくクリアなエフェクトにより世界のオーバードライブの原典機として広く愛用されています。



OPERATION

OVER DRIVE●オーバードライブ効果をコントロールします。右方向へ廻してゆくほど強調され、逆に左方向へ廻してゆくにしたがって、弱まってゆきます。
LEVEL●ノーマル/エフェクト切替時の音量差を補正します。右方向に廻してゆくほどエフェクト音は大きくなり、左方向に廻すにしたがって弱くなります。

SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、3.5mA●コントロール/オーバー・ドライブ、レベル●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリー・チェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●SN比/80dB●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

オーバードライブは、原音波形のピーク部分をクリップさせ、アンプをオーバーロードした場合の歪波形と同様の波形を電気回路内で生みだします。ちなみにオーバードライブOD-1は、BOSSコンパクトシリーズの第一号モデルであると同時に世界で初めてのオーバードライブですが、今だに他にみられない多くの独創回路を内蔵しています。オーバードライブの原理は、ディストーションとほぼ同じですが、ディストーションは奇数次歪を多く発生させ、鋭く輝きのあるディストーションサウンドをえるのに対し、OD-1では独自の「非対称オーバードライブ・サーキット」により、ギター音のもつ倍音構成を損わず美しい2次歪(偶数次歪)を多く発生させ、いわゆるチューブアンプをフルアップさせた時の甘くマイルドな歪に非常に近いエフェクトをえています。

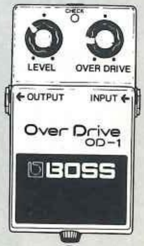
point of performance

オーバードライブOD-1は、甘くマイルドなディストーションがえられるため、フィンガリングなどピッキングの微妙なニュアンスをたいせつにしたい演奏には特に効果的です。原音の良さを生かしながら効果を加えるOD-1では、ほとんどどんなセッティングにも耳あたりの良い美しい音を約束しますが、いわゆるウエストコースト系サウンドに使う場合の一般的な使い方は図①です。また、アンプ側を軽く歪ませたうえに、OD-1を加えると、ひと味違うウォームなディストーションがえられます。この場合、OVER DRIVEは浅めにかけておきましょう(図②)。キーボード、特にシンセサイザーでギター的な粘りのあるニュアンスやドライブ感を演出したいといった場合にもオーバードライブOD-1が効果を発揮します。

①一般的なオーバードライブサウンド
②アンプの歪みも利用したウオーム・オーバードライブ



①



②

SUPER OVER DRIVE

SD-1 スーパーオーバードライブ
10,000円

スーパー・オーバードライブSD-1は、原音の良さを変えず、使用するギターの持ち味を生かしながら、真空管アンプをフルアップしたような甘くマイルドなオーバードライブを加えることができるエフェクターです。微妙なピッキングや繊細なフィンガリングのニュアンスを失わず、さらに音に粘りを加えたい演奏には最適です。基本回路は、オーバードライブの原典機OD-1と同じ。SD-1では、さらにTONEコントロールを装備して、高音域のブーストおよびカットが可能。一層多彩なオーバードライブ効果を生みだせます。



OPERATION

DRIVE●オーバードライブの強さをコントロールします。右方向に廻してゆくと強調され、左方向に廻すと弱くなります。
TONE●音色のコントロールをします。右方向に廻すと高音域がブーストされ、逆に、左方向に廻すとカットされます。
LEVEL●ノーマル/エフェクト切替時の音量差を補正します。右方向に廻すとエフェクトの音量は大きくなり、左方向に廻すとエフェクトの音量は小さくなります。

SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、4mA●コントロール/オーバー・ドライブ、レベル、トーン●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリー・チェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

スーパー・オーバードライブSD-1の基本的な回路構成は、オーバードライブOD-1と同様です。BOSS独自の「非対称オーバードライブ・サーキット」により、ギター音のもつ倍音構成を損なわず、美しい2次歪(偶数次歪)を多く発生させ、いわゆるチューブアンプをフルアップさせた時にえられる甘くマイルドなオーバードライブ・サウンドに非常に近いエフェクトがえられます。この定評あるOD-1のオーバードライブにTONEコントロールを加えたのがスーパー・オーバードライブSD-1です。これによってインストルメントとのマッチングを気にせず、美しいオーバードライブ効果をより多くのギターやアンプとの組み合わせでえられます。もちろんプラスTONEによって、エフェクトのヴァリエーションということでも大きなメリットがあることは言うまでもありません。

point of performance

スーパー・オーバードライブSD-1は、オーバードライブOD-1とディストーションDS-1の中間をゆく、オールラウンドなエフェクターです。ギターの種類を選ばず、また、ギターそのものの音質の良さを変えることなく、ピッキングの強弱や微妙なニュアンスを表現できる点ではOD-1と同じ(図①)。しかし例えば図②のようにTONEとDRIVEを上げてゆくとハードディストーションもえられます。このエフェクターを使いこなすコツは、やはりTONEの使い方にかかっているといえるでしょう。あくまでオーバードライブ的に使う方は、高域の上げ過ぎに注意。必要以上に高域を持ち上げた場合、DRIVEを上げるに従ってかなり歪みますから、TONEは3時方向程度までに留めて使うことをおすすめします。

①ソフトディストーションをかけるセッティング位置
②ハードディストーションをかけるセッティング位置



①　②

PHASER

PH-1R フェイザー 11,000円

フェイザーPH-1Rは、電子的に位相のズレを生みだす位相回路により、原音の位相を変化させ、サウンドにスピード感や音色のウネリを加えるエフェクターです。フェイズシフトの深さを決めるDEPTH、フェイズシフトの速さを決めるRATEに加え、PH-1Rでは、フィードバック量を調節して音色にクセを加えることのできるRESONANCEを装備。フェイズ効果をいっそう強調できるだけでなく、ワウ効果のような強烈な音色の変化をえることもでき、表現力は多彩。ライブ、スタジオを問わず活躍する徹底したローノイズ設計です。



OPERATION

RATE●フェイズシフトのスピードをコントロールします。右方向に廻すと最小100msの高速トレモロとなり、左方向に廻すと最大16sec.の超低速となります。
DEPTH●フェイズシフトの深さをコントロールします。右方向に廻すと効果が深くなり、左方向に廻すと浅くかかります。
RESONANCE●フィードバックの量をコントロールします。右方向に廻すほどフェイズ効果が強調されてクセの強い音になり、左方向に廻すほど弱くなります。

SPECIFICATIONS

●電流/DC9V·006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、11mA●コントロール/レート、デプス、レゾナンス●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリー・チェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●フェイズ・シフト/4段(720°)●LFOスピード/16sec～100ms●SN比/90dB以上(IHF-A)●最大許容入力/−5dBm●ゲイン/UNITY 1●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

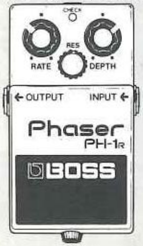
TECHNOLOGY

フェイザーは、回転スピーカー効果を電子的に生みだそうという発想から生まれたエフェクターです。原理的には、原音と、原音に対して位相を大幅にズラせた信号をミックスすることにより、互いの波形に干渉を起こさせ、トレモロ効果と音色変化をえます。PH-1Rでは、位相変換回路にFET(×4)を使用。一個あたり180°、計720°まで位相を遅らせることが可能ですが、個々のFETは、特性の揃ったものだけを厳選して使用しているため、大変なめらかなフェイズシフト(回転効果)がえられることが特長です。またコントロールには、フェイズ効果のスピードを調節するRATE(高速100ms～超低速16s)に加え、フィードバック量を調節するRESコントロールを装備。回転スピーカーに似たエフェクトから強烈なジェット・サウンドまで幅の広い使い方が楽しめます。

point of performance

フェイザーPH-1Rは、特にソフトなソロフレーズに効果的ですが、浅いエフェクトでレガート気味にバッキングをきざんだり、シャープなフェイズでアルペジオに味つけするのも面白い使い方です(図①)リー・リトナーなどは、ミュートをかけた単音のバッキングに超低速にセットしたフェイズ(かかりはキツめ)をよく用いています(図②)。オクターバーとの併用もリトナーの場合多いようです。またディストーションとフェイザーの組み合わせは攻撃的なジェットマシーン風のサウンドを生み出すことで知られていますが、この時の接続順序はディストーションを前にセットします。キーボードに回転スピーカー風のエフェクトを与える場合はRATEを速めにセットし、DEPTHおよびRESは絞り気味にするのがコツです。

①ノーマルなセッティング位置
②リー・リトナー風のセッティング位置



①



②

FLANGER

BF-2 フランジャー 14,500円

フランジャーBF-2は、音を電子的に遅らせ原音とミックスすることにより、ウネリのあるダイナミックな躍動感をサウンドに与え、強烈な音色変化を生むエフェクターです。コントロールには、1ミリ秒から13ミリ秒までの遅れ時間を設定するMANUAL、変化幅を設定するDEPTH、効果の周期速度を設定するRATE、さらにフィードバック量を調節して音色にクセをつけるRESONANCEの4コントロール方式を採用。激しくアクの強いジェットサウンドからコーラス的なサウンド、ビブラート的サウンドまで多彩に生みだせます。



OPERATION

MANUAL●ディレイ・タイム(音の遅延時間)をコントロールします。右方向に廻すほど短くなり、左方向では長くなります。

DEPTH●マニュアルで設定したディレイタイムを基準にスイープ幅を調節します。右方向で広く、左方向で狭くなります。

RATE●スイープの周期を調整します。右方向では速く、左方向で遅くなります。

RESONANCE●フィードバック量を調整します。右方向に廻すほど強くなりフランジャー特有の効果が強調されます。

SPECIFICATIONS

●電流/006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、15mA(エフェクト時)●コントロール/マニュアル、デプス、レイト、レゾナンス●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、エフェクト・インジケーター(バッテリー・チェック兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●ディレイ・タイム/1ms~13ms●LFOスピード/100ms~16s●残留ノイズ/−95dBm(IHF-A)●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

フランジャーは、遅延素子BBDを使って時間的に遅れた音をつくり、これを原音と干渉させることによって強烈なエフェクトを生みだします。原理的にはコーラスと似ていますが、フランジャーでは、信号の遅れ幅も広く、周期変化のスピードもよりスローな部分までフォローでき、さらにフィードバック量を調整できることなどによって、結果的にはコーラスとはまったく違うアクの強いサウンドが生まれます。BF-2では、バッテリー(9V)使用でも高い安定度をもち、しかも最大13msecまでの効果音の遅れ(ディレイ・タイム)がえられる低電圧BBDを使用。さらに周期変化の速さを決めるLFOスピードは、高速100msecから超低速16sまでを自由に設定できるため幅広いエフェクトがえられます。もちろん全段にわたり徹底したローノイズ設計を貫いています。

point of performance

フランジャーBF-2は、強烈なジェットサウンド(図①)はもちろん、コーラスやフェイザー的な効果も引きだせる幅広いコントロール域をもっており、それだけにプレーヤーの音創りのセンスが要求されるエフェクターです。ツマミをすべて0~2あたりにセットすれば、ダブラー(ダブルトラック)効果に似たサウンドもえられます。RES.を思いきりよく上げると"コン、コン"とメタリックなフランジングサウンドがえられますが、この時はDEPTHを0に絞り込むのがコツ。(図②)。また、フランジャー独得の音はかなりトレブリーになるため、例えばアンソニー・ジャクソンなど、ベーシストの間でも好んで使われています。さらに、パーカッションへの応用も効果的で、広く人気を集めるフランジャーです。

①ジェット・フランジングのセッティング位置
②メタリック・フランジングのセッティング位置



①　②

CHORUS

CE-2 コーラス 13,000円

コーラスCE-2は、位相タイミングの微妙なズレを電子的につくり、原音と重ねることにより、ヤワラかでぶ厚い音の響きを生みだすエフェクターです。誰が聞いても爽やかなそのエフェクトは、ソロからコード演奏まで幅広く活躍。CE-2の基本回路は、世界中のプロミュージシャンに愛用されベストセラー機ともなっているコーラス・アンサンブルCE-1のコーラス回路を受け継ぎ、透明感あふれるファンタスティックな音色です。また徹底したローノイズ設計により、SN比は90dBという好データーをマークするCE-2です。



OPERATION

RATE●コーラス効果のスピードをコントロールします。右方向に廻すほどトレモロが速くなり、また効果そのものも深くかかります。左方向に廻すほど動きは遅くなり、効果も浅くなってゆきます。

DEPTH●コーラス効果の深さをコントロールします。右方向に廻すほど効果は深くなり、左方向に廻すほど浅くなります。

SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC 9V、9mA(エフェクト時)●コントロール/レイト、デプス●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、エフェクト、インジケーター(バッテリー・チェック兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●SN比/90dB以上(IHF-A)●最大許容入力/0dBm(100Hz)、−10dBm(1kHz)●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

ご存知のように、アコースティク楽器の場合のコーラス効果は、同じ音のフレーズをわずかにタイミングをズラして演奏することによりえることができます。そこで、位相タイミングの微妙なズレを遅延素子BBDを使って電気的につくりだし、さらにそのピッチを細かく上下に揺らすことにより、音を二重三重に感じさせるエフェクターがコーラスです。CE-2は、世界のベストセラーCE-1の音づくりを受け継いだコンパクト版ともいえますが、その心臓部にあたる遅延回路には1024段のBBD素子を採用。やわらかで、重厚感たっぷりのコーラス・サウンドがえられます。コントロールは、コーラス効果の周期の速さを決めるRATEと、コーラス効果の深さを決めるDEPTH。このふたつのコントロールで、さまざまなバリエーションの効果を生みだすことができます。

point of performance

コーラスCE-2は、サウンドに厚みと広がりを与え、演奏全体にスケール感をもたせる言わば縁の下の力持ちといったエフェクターとして、ギターからキーボードまで広く人気があります。フランジャーのエフェクトにも似ているコーラスですが、コーラスのほうがすっきりとイヤ味のないエフェクトがえられるためでしょう。ギターやベースに使用する場合は、RATEをあまり速めないことがコツ。曲のテンポにコーラスのうねりを合わせることも覚えておきたいところです。CE-2ではRATEツマミを図①くらいにセッティングすると、一般的にコーラスサウンドと呼ばれている効果がえられます。また、図②の位置までRATEを上げてゆくに従って、ビブラート・サウンドと呼ぶに近いエフェクトに変化してゆきます。



DM-2

ディレイ
24,000円

ディレイDM-2は、テープエコーのようなリピート効果やリバーブのような残響効果を電子的に生みだすエフェクターです。ディレイ・タイムは20ms～300msまで広範囲に連続可変。INTENSITYとの組みあわせにより思いのままのディレイ効果がえられます。また、高速応答ノイズリダクション回路と精密フィルター回路の内蔵によって、クリアでダイナミックレンジの広いエフェクト・サウンドが魅力です。もちろん、BBD素子やICを厳選して、駆動は他のBOSSコンパクト・シリーズと同じく9V・006P1本でOKです。



OPERATION

REPEAT RATE●ディレイ・タイム(音の遅延時間)をコントロールします。右方向に廻すと短く、左方向では長くなります。

INTENSITY ●ディレイ音の応答回数をコントロールします。右方向に廻してゆくほど応答回数が多くなり、左方向に絞りきるとシングル・ディレイとなります。

ECHO●原音とディレイ音の音量レベルをコントロールします。右方向に廻すとディレイ音が大きくなり、左方向いっぱいに絞りきるとノーマル音のみになります。

SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・006P(1個)、ACアダプター(BOSS ACA-100)●消費電力/DC9V、11mA●コントロール/リピート・レイト、インテンシティー、エコー・ボリウム●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、インジケーター(バッテリー・チェック兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●ディレイ・タイム/20ms～300ms●残留ノイズ/－100dBm以下(IHF-A)●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/450g

TECHNOLOGY

ディレイは、遅延素子BBDによって信号を遅らせ、エコー効果やリバーブ効果を生みだします。DM-2では、20ms～300msの広範囲にわたって連続的にディレイタイムを可変できるため、残響のようなリバーブから、テープエコーにも匹敵するエコー効果までREPEAT RATEのコントロールひとつでつくりだすことが可能。さらにディレイ音のフィードバック数(音の繰り返し)を調節するINTENSITYと、原音とディレイ音とのレベルバランスを決めるECHOボリウムによって、ほとんど思いのままのディレイをかけることができます。もちろん音質面では、遅延回路内での歪の発生を抑える高精度ノイズリダクション回路や、不要の周波数成分や有害なクロックもれノイズをカットするフィルター群により、非常にクリアな音のディレイとして仕上げたDM-2です。

point of performance

ディレイDM-2は、直線的なサウンドに柔らかな耳あたりの良さと、遠近感をもたらします。音づくりの手順は、まず、REPEAT RATEの設定から。遅くするとテープエコーのようなリピート効果、逆に速くするとリバーブのような残響効果がえられます。次にINTENSITYで繰り返しの回数を決めますが、INTENSITYの上げすぎは発振を招くこともあり、注意しましょう。最後に、好みの拡がり感をもつようにECHOを調整します。ごく一般的なディレイ・サウンドは図①の位置です。ショートディレイでシングルにする場合(ジェイ・グレイドン等のよく使うダブラー効果)は、INTENSITYを0にするのがコツ(図②)。また、J-5を加え原音とステレオ出力することも、DM-2の効果的な使い方です。一度トライしてください。

①一般的なディレイサウンド
②ショートディレイでシングルにする場合



①　②

T・WAH

TW-1 Tワウ
9,500円

T・ワウTW-1は、ピッキングの変化やギターのボリウム設定によって、多彩なワウ効果がえられるエフェクターです。入力信号の大小によって自動的に音色変化を出すため、たとえば、強いピッキングには激しい音色変化、弱いピッキングにはデリケートな音色変化となり、テクニックをもつプレーヤーほど面白味を感ずるエフェクターといえるでしょう。TW-1には、曲調にあわせてUP/DOWNの二通りのワウが選べるドライブ・スイッチを装備。強烈な速弾きに、繊細なフィンガリングに、自由にワウ効果を生かせます。



OPERATION

SENS●入力された音量に対してエフェクトのかかり具合いの感度調節をします。右へ廻すほど弱いピッキングでかかります。

PEAK●ワウの音色を調節します。右へ廻すほど深く、左方向ほど浅くなります。

DRIVE●音色の変化の状態を切り替えます。UP側ではハードな音からメロウな音へと移り(ピッキングを強くするほど立上りがよりハードになります)、DOWN側に倒した場合には、逆にメロウな音からハードな音へと音色が移ってゆきます。

SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、6mA●コントロール/センス、ピーク、ドライブ●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリー・チェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認用)●端子/入力、出力、ACアダプター●SN比/80dB以上●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

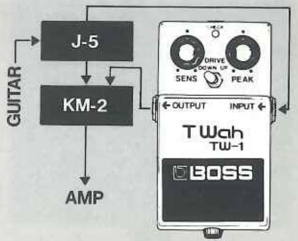
TECHNOLOGY

従来のペダルワウがペダル操作によってワウ効果をつくりだすのに対して、T・ワウTW-1は、入力信号の大小により、自動的に音色を変化させます。ワウ特有のクセのある音色を生みだすのはバンドパスフィルターの働き。特定の周波数だけを通過させるこのフィルターを、さらにギターからの信号の大小に応じて周波数軸上を上下させることによって、あの強烈な音色変化が生まれるわけです。強くピッキングするほど大きな音色変化がえられる理由です。TW-1は、非常にナチュラルなワウがえられることで知られていますが、これは、ペダルワウで定評のあった「コイル式共振回路」を採用しているためです。またTW-1ならではのドライブ・スイッチは、フィルター移動を下にするか上にするか(つまりワ̇ウ̇かウ̇ワ̇か)を選択するスイッチ。個性的な音づくりの鍵です。

point of performance

TワウTW-1は、UPワウとDOWNワウの切替えができるのが大きな特長ですが、DOWNワウをステージで使う場合、ギターからの信号をやや大き目にして使うと音の通りが断然良くなります。またワウ効果をさらに魅力的にするのがトーンの調節です。ギターのPUやギター側のトーンツマミで工夫してみるのもよいでしょうし、できればTW-1の後にイコライザーをセットして不必要な高域を多少抑えると理想的です。さらに、KM-2を使って原音とミキシングするのも耳当りの良いワウサウンドを得るひとつの方法です。(図)。TW-1は、かかりが良いため、ギター出力や自分のピッキングの特徴を考えてSENSをコントロールしてください。チョッパーベースやエレピのカッティングにもTW-1を加えるとひと味違います。

耳ざわりの良いワウ・サウンドを得るために原音とワウとのミキシングをする場合の接続例



OCTAVER

OC-2 オクターバー 13,000円

オクターバーOC-2は、原音、原音から1オクターブ下、2オクターブ下の完全に独立した3つの音がえられるエフェクターです。しかもこの3つの音を、それぞれ自由なレベルでミキシングできるため、オクターブ奏法はもちろん、OC-2ならではのナチュラルな3オクターブ・ユニゾン効果により、1本のギターとは思えないぶ厚い音の壁を生みだすこともできます。またOC-2は、ギターの持ち味をストレートに生かすFET入力で入力インピーダンス1000kΩ、消費電力はわずか4mAという点も見逃せないポイントです。



OPERATION

OCT1●1オクターブ下の音量をコントロールします。右方向へ廻すほど大きくなり、左方向へゆくほど小さくなります。

OCT2●2オクターブ下の音量をコントロールします。右方向へ廻すほど大きくなり、左方向へゆくほど小さくなります。

DIRECT LEVEL●エフェクト時のノーマル音の音量をコントロールします。右方向に廻すほどノーマル音は大きくなり左方向へゆくほど小さくなります。左に絞りきるとエフェクト音だけになります。

SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、4mA●コントロール/ダイレクト・レベル、オクターブ1、オクターブ2●端子/入力、出力、ACアダプター●入力換算ノイズ/−100dBm(IHF-A)●最大入力レベル/−5dBm●最大出力レベル/0dBm●入力インピーダンス/1MΩ(FET入力)●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●最小動作入力レベル/−60dBm at 250Hz ●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

オクターバーは、原音をもとに、電気的にその波長を2倍、4倍と変えてゆくことにより、1オクターブ下、2オクターブ下の音を生みだします。OC-2では、原音の基本波だけを正確に採りだすための「S.A.F.回路」によって誤動作を極少にし、音程の確かさを確保。さらにオクターブ下の波形を合成する回路には、「高速度位相反転アンプ」を内蔵して、正確なオクターブ音を獲得。加えて、波形合成ポイントを自然なカーブとして歪の発生を抑える「音質補正フィルター群」によって、ナチュラルなエンベロープをもち、正確な音程のオクターブ音を採りだすことに成功しています。しかも、原音、1oct、2octの3つのツマミによって、それぞれの音をまったく独立して調整することが可能。消費電力4mA、入力インピーダンス1000kΩ設計もOC-2ならではの特長です。

point of performance

オクターバーOC-2は、原音、原音に対して1オクターブ下、2オクターブ下の音まで、まったく独立して出せますが、それだけに使いこなせるかどうかは、3個のツマミのバランスの取りかたいかんにかかっています。特にライブ演奏の場合に気をつけていただきたいのは、音のヌケを良くすること。2オクターブ下の音は、サウンド全体に重厚さを与えるのにもってこいですが、その反面、音が不明瞭になりやすいため、原音とのバランスの取りかたが欠かせないテクニックとなります。また、音の輪郭をハッキリさせる方法として、フランジャーやフェイザーを併用するのもOC-2のエフェクトをより生かすことになるでしょう。図のように、OC-2の前にコンプレッサーを入れると音がグッと安定したものになります。

○安定したオクターブ・サウンドをえるためにコンプレッサーと組み合わせる。



SLOW GEAR

SG-1 スローギヤ 8,500円

スローギヤSG-1は、これまでギター・ボリウムやボリウム・ペダルを使って生みだしていた高度なバイオリン奏法サウンドを、初級プレーヤーにも手軽に楽しめるエフェクターです。無論、上級プレーヤーには、指やペダル操作では不可能な速パッセージでのバイオリン奏法効果も自由に生みだせるため、より高度な表現を約束。単調になりがちなフレーズには、ぜひ加えてみたいエフェクターといえるでしょう。ギターだけでなく、ベース、キーボードとあらゆる電気楽器、電子楽器との接続が考えられるスローギヤSG-1です。



OPERATION

SENS●接続する電子楽器の出力に応じた入力レベルを調節します。ハムバッキング・ピックアップ等の出力の大きなものは左方向に、シングルコイル・ピックアップ等の小出力のものは右方向に廻します。

ATTACK●信号が入ってから出力されるまでのアタックの遅れ時間(アタックタイム)をコントロールします。左方向に廻すほど短く、右方向に廻すほど長いアタックタイムがえられます。曲のテンポや曲想に応じてセッティングしてください。

SPECIFICATIONS

●電源/DC9V·006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、3.9mA●コントロール/センス、アタック●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリー・チェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●ゲイン/UNITY 1●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

ギター音のエンベロープは弾くと同時に音量は最大に達し、後は減衰の一途を辿ります。いっぽうバイオリンのエンベロープは立上りはゆるやかに、後は持続音となります。そこでSG-1の原理ですが、ギターからの信号は、「エンベロープ・モディファイア・サーキット」を通してバイオリン的なエンベロープ特性を加え、バイオリンに似たサウンドを生みだします。電気的に説明しましょう。SG-1の動作は、おなじみのコンプレッション・サスティナーをさらに極端にしたものといえます。つまり、ギターからの信号は、まず振幅を圧縮され、次にギターのエンベロープとは正反対のカーブをもつように増幅され、バイオリン風のスロー・アタックサウンドが生まれるわけです。また、入力のない場合(弾いていない時)には音量が下がっているためノイズゲートの働きもします。

point of performance

スローギヤSG-1を上手に使う最大のポイントは、ギターなど接続する楽器の出力に応じたSENS ツマミのセッティングにあります。一般に、SENS を少し絞りぎみにし、ピッキングをやや強めにすると良い結果が望めます。ATTACKは、曲のテンポやムードに応じて好みの位置に調整するとよいでしょう。SG-1のエフェクトは、特にギター・ボリウムやボリウム・ペダルでは追従できない速弾きに偉力を発揮しますが、これについては、バン・ヘイレンがダイバーダウンの「大聖堂」の中で大々的にフィーチャーしていますからご参考に。彼のサウンドは、さらにディレイを併用して音に厚みを加えています。(図)。さらに音の拡がりが欲しい時は、SG-1→ディレイ→コーラスとセッティングすることをおすすめします。

○ディレイを加えて、バン・ヘイレン「大聖堂」風のサウンドセッティング例



VB-2 ビブラート 14,000円

ビブラートVB-2は、ギター、キーボード、ベースと、あらゆる電気楽器、電子楽器にビブラート効果を加えることができるエフェクターです。たとえばギターでは、今まで指のテクニックで行なっていたビブラートはもちろん、エフェクターならではの深くハイスピードなビブラートまで自由にかけることが可能。また、ペダルを踏んでいる間だけビブラートがONされるUNLATCHモードや、ペダルを踏んでからビブラート効果が最大になるまでの時間を設定するRISE TIMEツマミなどにより、高度な演奏テクニックに応えます。



OPERATION

MODE●LATCHではペダルを踏むごとにビブラートがON↔OFFします。ビブラートを使わない演奏の場合はBYPASSに。UNLATCH位置ではペダルを踏んでいる間のみ、ビブラート効果がかかります。

RISE TIME●ペダルを踏んでからビブラート効果が最大になるまでの時間をコントロールします。右方向に廻すと時間が長くなり、左方向では短かくなります。

DEPTH●ビブラートの強さを調節します。

RATE●ビブラートの速さを調節します。

SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター ●消費電流/DC9V 14mA ●コントロール/レイト、デプス、ライズ・タイム、モード(LATCH↔BYPASS↔UNLATCH) ●端子/入力、出力、ACアダプター●最大入力レベル/－5dBm(at 1kHz)＋2dBm(at 100Hz) ●入力インピーダンス/1MΩ ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上 ●周波数特性/40Hz～17kHz(－3dB、ビブラート) ●ディレイ・タイム/4ms(デプス0) ●LFOスピード/2Hz～15Hz ●ライズ・タイム/150ms～5s ●入力換算ノイズ/－92dB(IHF-A) ●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm ●重量/450g

TECHNOLOGY

ビブラートは、遅延素子BBDを用い、その遅延時間を巧みに揺らすことによって電気的にビブラート効果をえます。VB-2では、ビブラート発生回路に加え、実際のビブラート効果に一層近づけるためにディレイ(ビブラート)発生回路を内蔵。ビブラート発生回路には、十分な周波数特性(40Hz～17kHz)をえるために、1024段BBDを採用。さらにリニアリティに優れたクロックVCO回路や低歪設計のサイン波LFO回路などによって、よりナチュラルでなめらかなエフェクトを追求しています。また、ディレイ(ビブラート)効果発生回路には、シンセサイザーに使用されているものと同等のVCA回路とエンベロープ発生回路を採用。あくまで自然なビブラート効果を獲得するために贅沢な設計と精密なコンストラクションをコンパクトなボディに結集しました。

point of performance

ビブラートVB-2は、トレモロアームのないギターやキーボード、特にエレピなどに使用すると実に重宝です。またギターの場合、指のテクニックでかけるビブラートとはひと味もふた味も違うエフェクト効果をえられることも注目すべきポイントです。MODEをUNLATCHにしておき、大きなウネリにセット(図①)。ロングトーンや曲の要所で踏み込むと、異和感のないエフェクトを与えられます。また、ニューウェイブのギターでしばしば使われるような、アルペジオに弱めのビブラート効果を加えるのもVB-2の上手な使い方です。使いこなしのコツは、曲のテンポに合わせてRISE TIMEやRATEを設定すること。あまりビブラートを多用すると多少耳に付くため、UNLATCHを生かして、要所要所に使うことです(図②)

1 ロングトーンに向いたビブラート
2 VB-2はRISE TIMEとUNLATCHの使いこなしがコツ



① ②

GE-7 グラフィック・イコライザー

13,000円

イコライザーGE-7は、特定の周波数帯域を自由にブースト・カットができ、積極的な音色づくりやノイズ、ハウリング対策に活躍するエフェクターです。低域100Hzから高域6.4kHzまで、計7バンドにわたって±15dBの可変範囲を持つGE-7は、特に6.4kHzの超高域をコントロールできることにより、耳につきやすい高域ノイズ成分のカットや、倍音を生かした鋭い高音をえたい場合には特に重宝です。原音↔エフェクトの音量レベル合わせができるレベルコントロールは、エフェクトに影響を与えない独立アンプ方式です。



OPERATION

GRAPHIC EQUALIZER●100Hzから6.4kHz間の7バンドのそれぞれの感度をコントロールします。0位置はノーマル。ブーストは＋15dBまで、カットは－15dBまで変化させることができます。

LEVEL●ノーマル／エフェクト切替時の音量差を補正します。スライダーを上に動かすと最大15dBまでのレベルアップ、下は－15dBまでのレベルダウンが可能。

SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・006P(1個)、ACアダプター(BOSS ACA-100)●消費電流/DC9V、7mA●イコライザー/7素子、±15dB、100Hz、200Hz、400Hz、800Hz、1.6kHz、3.2kHz、6.4kHz●レベルコントロール/±15dB(センター0dB)●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、インジケーター(バッテリー・チェック兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター(ACA-100)●残留ノイズ/－100dBm(IHF-A、FLAT/UNITY)●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/450g

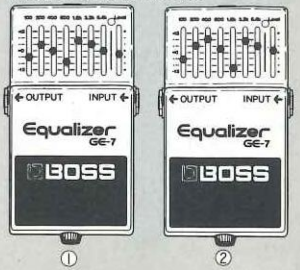
TECHNOLOGY

イコライザーは、オーディオ機器のトーンコントロールと働きは似ていますが、もっときめ細かに各周波数帯のブースト/カットを行ない音色を変化させます。GE-7では、ギターの音域に合わせて、100、200、400、800、1.6k、3.2k、6.4k(Hz)の7バンドを±15dBの範囲でコントロールでき、特に6.4kHzは、高域の倍音構成に関わる帯域ですから音色に鋭さを加えたい場合には効果的。また高域にゆくほどノイズ成分は耳につきやすいため、ノイズカットにもこの6.4kHzは有効です。GE-7には、バンドコントロールに加えて、エフェクトON時とOFF時の音量差を調節するレベルコントロールが付いていますが、バンド用とレベル用には別々の独立アンプを使用。従来のようにレベルコントロールによってせっかく調整したイコライジング特性を狂わせてしまう心配はまったくありません。

point of performance

グラフィック・イコライザーGE-7は、高域6.4kHzまでコントロールできるため、微妙な音色づくりから、効果的なノイズカットまで多用途に使えるエフェクターです。例えば、レイ・パーカー風のリズムサウンドを演出したい場合は、図①のように中域をカットします。さらに他のエフェクターとの組み合わせにより、オーバードライブ・トーンに個性を加えることも、フェイザー・サウンドをさらにクセの強いものに変えることも自由にできます。また、フィードバック(ハウリング)を防止するにもイコライザーは有効。この場合、全体のサウンドそのものの音色まで変化させてしまわないように、ハウリングに関わる周波数ポイントのみに急激なディップ(谷)をつくることがテクニックとなります(図②)。

①レイ・パーカー風のリズムサウンド
②ワンポイント・ティップでハウリング対策



COMPRESSION SUSTAINER

CS-2 コンプレッションサスティナー

9,000円

コンプレッション・サスティナーCS-2は、大入力は抑え、小入力は持ち上げて、サスティン効果をえるエフェクターです。音のヤセやフラつき、音色変化の少なさが良いコンプレッサーの条件ですが、CS-2では、リアルタイムVCAを採用。増幅作用の応答性と追従性を著しく高めました。さらに幅広いアタックタイム・コントロールとも相まって、速いパッセージのフレーズにもドライブ感を失わず、レガートやロングトーンには魅力のロングトーンで応えます。ギターの持ち味を生かす入力インピーダンス1000kΩ設計です。



OPERATION

SUSTAIN●サスティン・タイム(音の伸びる時間)をコントロールします。右方向に廻してゆくほどサスティン・タイムは長く、左方向に廻すほどアタックを抑え、リミッター的な働きに近づいてゆきます。

LEVEL●エフェクト時の音量レベルをコントロールします。エフェクト切替え時の音量バランスを調整してください。

ATTACK●ピッキング時のアタックの強さを調節します。右方向に廻すと速弾きにも一音ごとのアタックをつけられます。

SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター ●消費電流/DC9V、4mA●コントロール/サスティン、レベル、アタック●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリーチェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●コンプレッションレンジ/38dB ●最大入力レベル/−10dB(1kHz時)●最大出力レベル/−10dBm●入力インピーダンス/1MΩ(FET入力) ●入力換算ノイズ/−110dBm ●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

TECHNOLOGY

コンプレッション・サスティナーは、まず信号の振幅を圧縮し、次に圧縮された信号は元の信号のエンベロープとは逆のカーブで伸長され、減衰音は持続音に変えられます。そして最後に、このエンベロープを変えた信号を元のレベルに戻して出力することにより、サスティン効果のかかった音がえられるわけです。CS-2では、この一連の圧縮・伸長動作をよりハイスピードに行なうために「リアルタイムVCA」回路を内蔵しています。これによってあらゆる入力に対して瞬間応答を可能とし、アタック時の音量の低下や音のヤセ、フラつきなどを解消。音伸びの良さもグンと向上させています。また、パッセージの速いフレーズにも、この応答追従性の良さを生かしたATTACKコントロールの装備で、一音一音をクリアに正確に表現することのできるCS-2です。

point of performance

コンプレッサーCS-2は、幅広くアタックタイムの調節ができるため、速いパッセージのフレーズにもドライブ感を失わず、サスティンを生かしたスローなフレーズにも思いのままに使いこなすことができます。また、サスティンの可変範囲も広いため、リミッターとしても活躍。(図①)。リズムギターやベースにも欠かせないエフェクターです。通常、コンプレッサーは、エフェクターの一番最初にセットされることが多いのですが、リミッターとして使用する場合は後にセットします。コンプレッサー使用の注意点は、サスティンを上げ過ぎないこと。(図②)ノイズやハウリング発生の原因となることがあります。一般的に、コンプレッサーを加えると上品な音が得られますが、コーラスを併用すると一層効果的です。

①リミッターとして使う場合 ②コンプレッサーとして使う場合



①



②

NOISE GATE

NF-1

ノイズゲート
8,000円

ノイズゲートNF-1は、とくにブレイク時などに耳ざわりなノイズやハムをカットするエフェクターです。コントロールは、信号に対する雑音の度合いによってノイズゲート機能の作用点を決めるSENSと、演奏音の不自然な切れをなくし楽器本来の自然な音の消え方に調整するDECAY。ディケイ・タイムのコントロール域は100ms～1.6sと幅広く、ギターやキーボードなど楽器の特性に応じて設定できます。インストルメントの残留ノイズやコードが拾うハムだけでなく、照明器具など外来ノイズのシャッタウトにも有効。



OPERATION

SENS●信号レベルと雑音のレベルの強弱に応じて調節します。インストルメントからのノイズが大きい場合は左方向に。小さい場合は、右方向に廻してゆきます。
DECAY●入力信号のレベルがSENSにより設定した音量レベル以下になった状態の音の減衰時間をコントロールします。右方向に廻すほどゆるやかなカーブで減衰し、左方向いっぱいに廻しきった状態では、SENSで設定したレベル以下の減衰時間は短くなり、急激に減衰します。

SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、3.9mA●コントロール/センス、ディケイ●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、バッテリー・チェック用インジケーター(ノーマル/エフェクト切替確認兼用)●端子/入力、出力、ACアダプター●最大出力電圧/9dBm(GAIN……UNITY)●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)mm●重量/400g

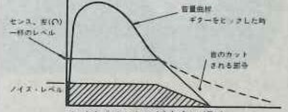
TECHNOLOGY

ノイズゲートは、その名の通り、信号が送られていない時はゲートを閉じてノイズをシャッタウトし、信号が送られてくるとゲートを開く一種の自動スイッチです。当然、ゲートを開けば、楽器音だけでなくノイズも出ているわけですが、より大きな楽器音によってマスキングされてしまうため、耳には聞こえません。このゲートを開くタイミングを調整するのがSENSツマミ。ノイズレベルと信号レベルのギリギリのところで開かせるのが理想ですが、実際には、ノイズレベルと信号の低レベル成分がクロスオーバーしていることが多いため、SENSの上げ過ぎは、楽器の減衰音などを不自然に損ってしまいかねません。NF-1は、ディケイタイム・コントロール(100msec～1.6s)によってあらゆる楽器の減衰感を自然に保ちながら、ノイズカット効果を上げることが可能。

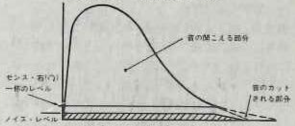
point of performance

ノイズゲートNF-1は、基本的にエフェクター群の一番最後にセットします。しかし、ボリウムペダルやディレイ、スローギヤを接続している場合には、これらの前にセットしましょう。これは、せっかくのディレイ音がプツンと途切れて耳についたり、音量変化の自然さを失なわないためのコツ。ただしホールなどで演奏する場合にはさほど順序に気を使う必要はなく、原則通りに一番最後にセットしたほうが効果的なようです。演奏上の注意点は、音が鳴り終える付近の減衰があくまで自然に聞こえるようにDECAYとSENSをコントロールすること。NF-1は、演奏ブレイク時の耳ざわりなノイズをシャッタウトするにも効果的。照明ノイズが気になるステージやスタジオでの使用にも、とても有効といえるでしょう。

この図を理解するとNF-1をうまく使いこなせます。



▲ノイズ・レベルが大きい場合



▲ノイズ・レベルが小さい場合

CE-1 コーラスアンサンブル
25,000円

コーラス・アンサンブルCE-1は、ファンタスティックなコーラス効果と、独特のやわらかみのあるビブラートサウンドにより、世界中のミュージシャンに愛用されています。歴史を語れば、世界で初めてのコーラスマシンであり、世界のベストセラーであり、今ではロングセラーモデルとして知られています。そしてBOSSにとっても記念すべき、BOSSブランド第一号モデルのCE-1。ギターはもちろんのことキーボード用としても、またボーカルや管楽器などにも使われる、まさにコーラスアンサンブルの原典といえます。



SPECIFICATIONS

●電源/AC100V、50/60Hz●消費電力/3W●入力感度/80mV/10mV●出力レベル/200mV●SN比/60dB(ノイズキラー作動時75dB以上)●コントロール/パワースイッチ、入力感度切替スイッチ、レベルコントロール、コーラスインテンシティ、ビブラートデプス、ビブラートレイト●スイッチ/ノーマル・エフェクト、コーラス・ビブラート●インジケータ/ピークレベル、コーラス、ビブラート、ノーマル●端子/入力1、出力2●使用半導体/IC4個、トランジスタ14石、FET3個、ダイオード10個●外形寸法/260(W)×64(H)×180(D)mm●重量/1.8kg

OPERATION

CHORUS INTENSITY●コーラス効果の深さをコントロールします。右方向に廻すほど深いエフェクトとなります

VIBRATO DEPTH●ビブラート効果の深さをコントロールします。右方向へ廻すほどウネリがきつく、左方向へ廻すほど、ウネリは浅くなり原音に近づきます。

VIBRATO RATE●ビブラート効果の速さをコントロールします。右方向に廻すほど反復は速くなり、左方向に廻すほど、コーラス・エフェクトに近くなります。

LEVEL CONTROL●入力ソースのレベルをコントロールします。演奏する最大の音を出した時に、ピークレベルインジケーターがわずかに発光するポジションまでツマミを廻すと最良レベルです。

point of performance

いまやコーラス・アンサンブルの最もポピュラーな存在となったCE-1。その数ある特長のなかでも、人気の大きな理由は、ステレオ・アウトによって、より広がりと厚みのあるサウンド空間を演出できることにあるでしょう。CE-1をステレオで使用する場合、アンプ側の音量レベルは右チャンネル用と左チャンネル用とも同じレベルに合わせるのが一般的な使い方です。またCE-1は、ギターからキーボード、さらにはボーカルまで幅広く使われていますが、ギターの場合、歪のない音を前提とするなら、インプットはLowに。キーボードの場合はHighを使うとよいでしょう。楽器類に使用する時は、インテンシティを浅めに、マイクを使用する時は深めにセッティングすることが、きれいなエフェクトをつくる、ひとつのコツです。CE-1のビブラート効果は、とくにキーボーダーの方に好まれて使われていますが、CE-1には、コーラス、ビブラートともに、そのレイトをインジケーターの点滅で確認できます。曲調や曲のテンポによって、レイトをこのインジケーターで確認しながら正確に合わせることが、よりエフェクト効果を効果的にします。

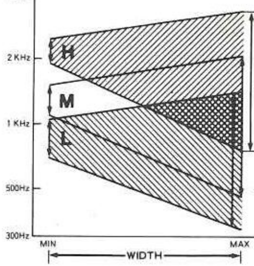
ROCKER WAH

PW-1 ロッカーワウ

18,000円(ソフトケース付)

ロッカー・ワウPW-1は、ワウ効果の動作範囲をコントロールするWIDTHコントロールと、ワウ効果の動作レンジを高域、中域、低域と切換えのできるレンジ切換えスイッチを装備。ギターはもちろん、ベース、キーボードとあらゆる電子楽器に最良のワウ効果をかけることのできる画期的なペダル・ワウです。また、BOSS独自のホール素子採用の電子式ボリウムで、従来のペダル・ボリウムの泣きどころだったガリノイズを永遠に追放。操作性の良さと耐久性を両立した人間工学設計のアルミダイキャストボディの採用も、これまでのペダル・ワウの概念を一新。多彩な効果と高い耐久性がPW-1の身上です。

●レンジ切換えとWIDTHコントロール





SPECIFICATIONS

●電源/DC3V、単2(2個)、ACアダプター ●消費電力/DC3V、50mA ●コントロール/ワウペダル、レンジ切替スイッチ、ワイズ・コントロール●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、エフェクト・インジケーター(バッテリー・チェック兼用) ●端子/入力、出力、ACアダプター ●入力インピーダンス/470kΩ(ノーマル時) ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上 ●外形寸法/110(W)×65(H)×320(D)mm ●重量/1.3kg

ROCKER DISTORTION

PD-1 ロッカーディストーション

16,000円(ソフトケース付)

演奏中にディストーションON! しかし思ったより、かかりが弱かったり、強すぎたりという経験は誰にもあるでしょう。また、ソロを除々に盛り上げてゆきたい、演奏中にこそディストーションに変化をつけたいといった要求も腕が上がるに従っててでてくるはず。そこでロッカー・ディストーションPD-1です。演奏しながらディストーションのかかり具合いを無段階に変化させることが可能。フレーズにあわせてソフトからハードまで自由自在です。さらにPD-1ならではのワープスイッチをグッと踏み込むとフィードバックも思いのまま。もちろん、ガリノイズを永久追放した電子ボリウムを採用です。

●あらゆるディストーションを一台で

PD-1のコントロールは、ノーマルからエフェクトに切換えた瞬間のエフェクト量を調節するDISTORTION MIN. LEVEL、音色をコントロールするTONE、エフェクト時の出力レベルを調節するLEVELです。さらに、ペダルをもう一段強く踏み込むと踏んでいる時だけファズに近いハイゲインのディストーションがえられるワープスイッチとのコンビネーションで多彩なディストーションを生みだします。

SPECIFICATIONS

●電源/DC3V、単2(2個)、ACアダプター ●消費電流/DC3V、40mA ●コントロール/ディストーション(ペダル)、ディストーション・ミニマム・レベル、トーン、レベル ●その他/ノーマル/エフェクト切替スイッチ、ワープスイッチ、エフェクト・インジケーター(バッテリー・チェック兼用) ●端子/入力、出力、ACアダプター ●入力インピーダンス/470kΩ ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上 ●外形寸法/110(W)×65(H)×320(D)mm ●重量/1.5kg



ROCKER VOLUME & VOLUME PEDAL

PV-1 ロッカーボリウム
17,000円(ソフトケース付)

テクニックのある人ほど、使いこなしに差が出るのがボリウム・ペダルではないでしょうか。フレーズごと、パートごとに音量レベルを正しくコントロールし、さらにはバイオリン奏法なども自由にこなせるようになれば、しめたもの。ボリウム・ペダルを選ぶポイントは、操作性の良さ、耐久性、そして音質変化の少なさです。BOSSのPV-1、FV-100、FV-200は、人間工学値に基づいてペダルアングルやストローク量を決定。長時間の演奏にも疲れの少ない設計です。また耐久性ということでも、アルミダイキャスト製で頑丈。しかも持ち運びやすい軽量構造です。さらにPV-1では、メカニカル・ボリウムではなく、ホール素子による電子ボリウムを採用。長期使用にもボリウム機構からのガリノイズ発生は皆無です。

●ペダル・ブースターにも使えるPV-1

ロッカー・シリーズPV-1は、踏み込んだ時の増幅度をコントロールするMAXレベルツマミの装備により、UNITYから最大20dBの間でゲインをブーストすることができます。シングルPUギターをハムバッキング並の出力にすることも、また、ノーマルから一気にアンプをブーストさせることもペダル操作で可能です。



SPECIFICATIONS

●電源/006(1個)、ACアダプター●消費電流/DC9V、5mA●コントロール/ボリウム ペダル、MAXレベル●その他/バッテリー・チェック・インジケータ●端子/入力、出力、ACアダプター●入力インピーダンス/470kΩ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上●減衰比/80dB以上●外形寸法/110(W)×65(H)×320(D)mm●重量/1.3kg●

FV-200 キーボード専用ボリウムペダル
11,000円

●キーボード専用ステレオタイプです

FV-200は、ロッカー・シリーズの基本構造を受け継いだキーボード専用ボリウム・ペダルです。ステレオ設計のため、ステレオアウトのキーボードや、2台のキーボードを同時に使用する場合に最適です。また、最小時の音量を自在に設定でき、ペダルのコントロール範囲を変えられるミニマム・ボリウムも装備。さらに中間点設定用スプリングを内蔵しているため、ふだん使用する音量にセットしておくと、強調したい時には、ペダルを踏み込むだけで、簡単にアクセントを付けられます。



SPECIFICATIONS

●インストルメント・ジャック×2●アウトプット・ジャック×2●ボリウム/ミニウム・ボリウム、メイン・ボリウム(ペダル)●外形寸法/110(W)×65(H)×324(D)mm●重量/1kg

FV-100 ギター専用ボリウムペダル
10,000円

●演奏に応じた最小音量を設定できます

FV-100は、PV-1の操作性の良さとアルミダイキャストの頑強設計を踏襲したギター専用のボリウム・ペダルです。コストパフォーマンスを狙って電子ボリウムの採用はPV-1に譲り、ミニマム・ボリウムを装備。これはペダルを戻した最小時の音量をコントロールするツマミで、ペダルの音量変化の範囲を自在に設定できます。



SPECIFICATIONS

●インプット・ジャック●アウトプット・ジャック●ボリウム/メインボリウム(ペダル調整式)、ミニマムボリウム●外形寸法/110(W)×65(H)×324(D)mm●重量/1kg

MA-1 マスコットアンプリファイア 7,800円

タバコの箱よりちょっと大きいほどの小ささで、ポケットにも入ってしまうアンプがMA-1。その名も〝マスコット・アンプ〟。小さいから、いつ、どこでもプレイでき、小さくても、ボディいっぱいの口径5cmスピーカーを内蔵して、サウンドはゴキゲン。入力はライン・インとギター・インの2系統。ということは、テレコをつないでテープとのセッション演奏という使い方もできるわけで。小さい、だから面白い。

●屋外での練習もできるポケット・アンプ

MA-1は、小型ながらライン・インとギター・インの二系統の入力端子、さらにそれぞれの音量を独立してコントロールする2つのボリウムをもつポケットサイズのアンプです。ギターの練習用として、また電池(006P)一本で動作するため、屋外でのプレイも考えられます。ベルトクリップ付きでアクティブな使用もでき、深夜の練習にも便利なヘッドホンジャックも装備。



★ベルトクリップでベルトに固定すれば手もとでコントロールができて便利です。ギターのボディにあたらない位置につけましょう。



SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・006P 1個、ACアダプター●スピーカー/φ50mm(8Ω)●出力/0.5W●ボリウム/ライン・イン、ギター●ジャック/ライン・イン、ギター(共に電源スイッチ兼用)ヘッドホン、ACアダプター●外形寸法/67(W)×118.5(H)×43.5(D)mm●重量/320g

FA-1 FETプリアンプリファイア 7,000円

ステージ狭しと動きまわるアクション・プレーヤーにとって、長いシールドによるノイズ発生は悩みのタネ。そこでFA-1。FET使用の超小型ポケットタイプ・プリアンプです。高S/Nサウンド、信号のロスや高域成分の劣化もこれで解決。腰のベルトにワンタッチでセットできるベルト・クリップ付きでプレイのじゃまにもなりません。しかもこれは一例。小さなプリ、使い途は豊富に考えられます。

●アコースティックギターにも使えます

FA-1は、入力インピーダンス3.3MΩ設計であらゆる電子・電気楽器に使えます。ブースターとして使用すれば、ストラト系ギターでも余裕あるディストーションがえられ、バス・トレブル独立トーンコントロールで多彩な音づくりもできます。アコースティック・ギターのプリアンプにも最適。最大の敵、ハウリングも、ローカットスイッチで解消させられます。



★ベルトクリップでベルトに固定すれば手もとでコントロールができて便利です。ギターのボディにあたらない位置につけましょう。



SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・0006P 1個●消費電流/DC9V 2.5mA●コントロール/トレブル、ベース、ボリウム●その他/ローカット・スイッチ(fc=200Hz、−6dB/oct)●端子/入力、出力●入力インピーダンス/3.3MΩ●出力負荷インピーダンス/600Ω以上●ゲイン/MAX 26dB●外形寸法/67(W)×118.5(H)×43.5(D)mm●重量/270g

CARRYING BOX

BCB-6 キャリングボックス 12,500円

腕があがるにつれて、二台、三台……と増えてゆくエフェクター。ところがいくらコンパクト・エフェクターといえども、数が多くなればなるほど、持ち運びやセッティングにも手間がかかります。そこでBCB-6、コンパクト・エフェクターを6台まで収納できる美しいキャリングボックスです。しかもフタを開ければエフェクター・ボード。セッティングも簡単で、いつでもスタンバイOK。もちろん、ヘビーデューティー体成型で、軽く頑丈です。

●キャリングボックスとして

BOSSのエフェクターだけでなく、一般サイズのコンパクト・エフェクターを最大6台まで収容できます。大きさは633(W)×84(H)×280(D)㎜の持ち運びやすいサイズ。本体重量2.0kgと断然の軽さ。しかも、ヘビーデューティー体成型でとにかく頑丈。エフェクターをしっかり守ります。ギターケースを肩に、手にはBCB-6。街でもカッコ良くプレーヤーを主張する美しいキャリングボックスBCB-6。



SPECIFICATIONS

●外形寸法/633(W)×84(H)×280(D)㎜●重量/2.0kg ●エフェクター収納数/6台(PSM-5含む)● 付属品/BCB-6専用LLコード(LL-100×5本、LL-700×1本)

●エフェクター・ボードとして

ワンタッチでフタをはずせば、BCB-6はエフェクター・ボードに早変り。しかも、エフェクターのマウントの際は、工具不要。ユニットの改造もなにひとつ必要としません。それぞれのジャックを差し込むだけのシンプル・マウントです。つまり、演奏内容にあわせたエフェクターの入れ替えもカンタンで、セッティングの手間もかからず、演奏中は足もともスッキリ。

●PSM-5を加えてグレードアップ

BCB-6に本格的なボード機能を与えるのがPSM-5です。最大5台の9Vエフェクターに電源を供給。さらに複数のエフェクターのエフェクト↔ノーマル切替えをワンペダル操作で集中コントロールします。

PSM-5 POWER SUPPLY & MASTER SWITCH

パワーサプライ&マスタースイッチ
12,000円(専用ACアダプター付属)



複数のエフェクターを集中コントロールするパワーサプライ&マスタースイッチ。エフェクト時は赤、ノーマル時は緑のLEDが点灯します。専用ACアダプターとパラレルDCコード(5ユニット用)も付属。

SPECIFICATIONS

●電源/ACアダプターPSA-100・IN100V/OUT9V(±5%)200mA ●消費電流/マスタースイッチ部:9VDC 13mA・パワーサプライ部:計5台 9VDC200mA(マスタースイッチ部含む)まで供給●入力インピーダンス/GUITAR:1MΩ・RETURN:1MΩ●出力負荷インピーダンス/AMP:10kΩ以上・SEND:10kΩ以上●周波数特性/10Hz~100kHz(−3dB)●付属品/パラレルDCコード、ACアダプターPSA-100●外形寸法/70(W)×55(H)×125(D)㎜●重量/340g

SCC-700

サウンド・コントロール・センター
228,000円(セット価格)

エフェクターを自由自在に操れたら、どれだけ新しい表現力を手にできるだろう。頭にえがいたサウンドを、瞬時に表現できたらどれほど素晴しいだろう。このプレーヤーの夢をカタチにしたSCC-700。7種類のエフェクトのON↔OFF組みあわせと、接続順序を32通りまで記憶でき一瞬にして呼びだせます。さらにステレオ・ループをどのエフェクターから取りだすかを指定するブランチ・アウトやエフェクトの音量レベルまでもプログラムに加えることが可能。また、エフェクトの種類や接続順序をプログラムに関係なく、その場で自由に変更してしまうことができるモディファイ機能をはじめ、まさに未来的に先進したライブ・ファンクションを満載。プレーヤーに、まったく新しい可能性を約束するコンピューター・コントロールのエフェクター・プログラマーです。

●コンピューターの頭脳がプログラム

SCC-700は、8ビットCPUの内蔵で、7種類のエフェクターを使った32通りのエフェクト・パターンを自由にプログラムしスイッチひとつで呼びだせます。メモリーできる内容は①エフェクトON/OFF②接続の順序③出力レベル(8ステップ)④ステレオ出力させるエフェクターの指定です。プログラムは、ソフトタッチスイッチで完了。プログラム内容をLEDの点滅で確認するモニター機能も備えています。

SCC-700C:98,000円
●付属品/DC-DCコード×8、ACパワーコード×1、エフェクター表示シール×3

SCC-700F:52,000円
●付属品/10mコネクション・ケーブル(C-24G)

SCC-700B:78,000円
●付属品/コード・カバー×1、LIコード×16

★★SCC-700はセット価格で228,000円SCC-700C+SCC700Bはアッセンブルずみです。単体でのお求めもできます。



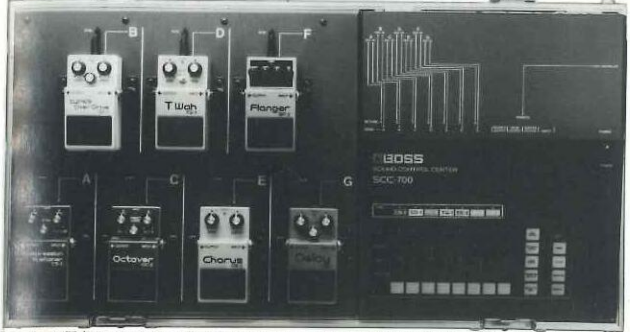
●偉力はライブで知る、数々のアイデア

SCC-700の操作は、専用フット・コントローラーSCC-700Fでも行なえます。しかもモディファイ・ペダルを使えば、プログラムに無関係に、ユニットは踏んだ順に接続され、従来のエフェクター・ボード的な感覚でも使えるフット・コントローラーです。SCC-700専用のコンパクト・エフェクター・マウントボード(キャリングボックスと一体化)SCC-700Bも用意。BOSS以外のエフェクターも取付け可能。

SCC-700C(セントラル・ユニット):記憶プログラム数/8プログラム×4バンク(計32プログラム)●リアパネル/インプット、バッファ・アウト、メインアウト、ブランチ・アウト、センド(A~G)、リターン(A~G)、9V・DCアウト(×7)→100mA MAX、リモート(24P. to SCC-700F)●入力インピーダンス/1MΩ●アウトプットロード・インピーダンス/1kΩ以上(バッファ・アウト、メイン・アウト、ブランチ・アウト)●出力レベルコントロール/+6~−18dB(8ステップ)●電源/AC100V・50/60Hz●消費電力/18W●寸法・重量/344(W)×100(H)×244(D)mm・4.25kg

SCC-700F(フット・コントローラー):フットスイッチ/プログラム1~8、エフェクツ・オフ、バンク/モニター、モディファイ●コネクター/24P(from SCC-700C)●寸法・重量/584(W)×67(H)×178(D)mm・4.75kg

SCC-700B(エフェクターボード&キャリングボックス):コンパクトタイプエフェクター7台をマウント可能●キャリングボックスはヘヴィデューティで定評あるデュープレックス製●寸法・重量/820(W)×210(H)×440(D)mm・10.8kg(ボードのみの重量)



★この写真はエフェクター・ボードSCC-700BにセントラルユニットSCC-700Cとコンパクトシリーズを組みこんだSCC-700C使い方の一例です。

MY SOUND MEMO

これだ!と思ったら忘れないうちにメモを。上の図にツマミ位置。
下の欄には接続順序を書き込みましょう。



1	2	3	4	5	6

for Keyboarders

キーボーダーのために。エフェクター活用のすすめ

コンパクト・エフェクターは、いまやギター専用ではなく、その活躍の舞台をどんどんひろげています。とくに、新しい表現力、無限の音づくりにチャレンジするキーボーダーにとっては、豊富にそろったコンパクト・エフェクツを、どう使いこなすか、ということが大きな鍵。そこでこのページでは、キーボーダーにとってのコンパクト・エフェクターを特集しました。使いこなしのヒントにしてください——。

●●コーラスCE-2/CE-1

コーラスとキーボードの相性の良さはすでに広く知られるところです。とくにコーラス・アンサンブルCE-1は、プロ、アマを問わず多くのミュージシャンに愛用され、ファンタスティックなサウンドをプロデュース。コンボ・オルガンにセットした重厚なサウンドづくりや、エレピのコードプレイにアクセントを加えたり、さらにはシンセサイザー・サウンドに奥行感を与えるなど、イヤ味のないエフェクトであるだけに活躍の場も限りがありません。



●●ディレイDM-2

ディレイもコーラスと同様に、キーボーダーにはおなじみのエフェクトですが、コンパクトながら、従来の大型マシンにも劣らぬ機能と性能をもつディレイマシンがDM-2です。例えば、エレピやオルガンに浅めの余韻を加えてリバーブ風の柔らかみをもたせたり、シンセサイザー・サウンドにリピート効果を加え前面に浮き立たせるなど、硬いサウンドに耳あたりの良さをもたせたり、奥行感などの演出にはぴったりといえます。

●●ビブラートVB-2

ビブラート効果は、キーボーダーにとっては、耳新しいエフェクトではないでしょう。しかしビブラートを名乗るエフェクターは、VB-2が世界で初めて。キーボーダー待望のコンパクト・エフェクターです。例えば、エレピにはビブラート効果がかけられませんでしたが、VB-2があればソロからバッキングまで自由にビブラートをかけることができます。しかも、足で踏むことでエフェクトでき、さらに踏んでいる間だけエフェクトがかかるVB-2独特のUNLATCHモードにより、キーボード用として最良の操作性を備えています。

●●TワウTW-1

ワウは、ほとんどあらゆる種類のキーボードと組みあわせて使われていますが、なかでもクラビネットやエレピとのコンビネーションは、非常にポピュラーなものといえるでしょう。使い方としては、単音にワウならではのアクのあるダイナミックなニュアンスを加えたり、パーカッシブなコードワークにエフェクトを効かせ、ファンキーな乗りの良さを与えるなどが最もオーソドックスな使い方です。また、オルガンでのパーカッシブなバッキングや、エレクトリック・グランドでのコードワークにも、ぜひ試してください。



for Keyboarders

キーボーダーのために。エフェクター活用のすすめ

●●イコライザーGE-7

イコライザーは、積極的な音色づくりやノイズカットとしても活躍するエフェクターですが、キーボードの場合、とくにライブ用として最適のイコライザーが、コンパクトな7素子イコライザーGE-7です。レコーディング等の場合には、やはり多素子のイコライザーを使ってじっくり音をつくってゆくことが望ましい一方、ライブでは、曲に応じて素早く音色をコントロールできる必要最少限の素子数に留めたイコライザーに分があるといえるでしょう。しかもイコライジング・カーブも覚えやすく、片手操作で簡単にセッティングを変えることができるなど、ことライブ演奏を考えれば、GE-7の使い勝手の良さは大きなメリットです。6.4kHzの高域コントロールも可能、ゲイン可変幅±15dBというコントロールの大きさもキーボーダーに人気のポイントです。

●●オーバードライブOD-1

ディストーション系のエフェクトは、単音に粘りを加えることが本来の目的のため、和音楽器としての性格が強いキーボードには、ラフなサウンドになりがちで使われる機会が少なかったようです。ところが最近は、このラフなフィーリングを積極的に利用して、ギターのようなドライブ感やハードなサウンドを生みだすためにディストーション系エフェクターが使われはじめています。例えば、オルガン・サウンドを歪ませ、よりパワフルさを強調したり、シンセサイザー、とくにモノフォニックタイプのものにディストーションを加え、ギターに匹敵する力感とスピード感をえたりといった使い方です。



OD-1は、そのマイルドなディストーション効果を生かしたイヤ味のないサウンドづくりに最適ですが、さらに強烈なサウンドを求めるキーボーダーの方は、ぜひディストーションDS-1の使いこなしをチャレンジしてみることをおすすめします。



●●フェイザーPH-1R

フェイザーは、もともと回転スピーカーのサウンドを電気的に生みだすために考えだされたエフェクターですから、とりわけエレピや電子オルガンには最適です。単調なソロフレーズに音色的なウネリをもたせたり、風のようなトレモロ効果を加えるなど、自由にアレンジしてください。PH-1Rを使って回転スピーカー風のサウンドをえるには、PH-1RのRATEは速めに、DEPTH、RESは抑え気味にセッティングすると良いでしょう。

●●あなたのアイデアに期待します。

ここにご紹介したほかにも、さまざまな種類のキーボードとプラス・エフェクターのコンビネイションは考えられます。たいせつなのは、キーボーダーのチャレンジ。新しい音、個性を表現するサウンドの意欲的な追求です。ギターが、エフェクターを友とすることによりライブステージの主役にのしあがったように、キーボーダーにとっても、エフェクター、その使いこなしが、無限の表現力の翼です!



KM-60 キーボードミキサー 60,000円

レコーディングでもステージ演奏でも、サウンドの集中コントロール基地となるのがミキサーです。各楽器やヴォーカルのレベルバランスを調整するだけでなく、音源の位置関係を調整したり、各種のエフェクトを加えるにもミキサーを中継することでスムースに行なえます。KM-60は、ミキサーに要求される数々のフィーチャーを満載した多用途マルチ・チャンネル・ミキサーです。サイドアングルは19インチ標準ラックにマウント可能。ネジ一本で操作のしやすい傾斜型にも変えられます。

●まさにオールパーパスな6chミキサー

KM-60は、6chインと6chエフェクト・ジャックを備えたステレオアウト・ミキサーです。各チャンネルに外部エフェクターを接続し自由にコントロールできるエフェクト・ボリウム、外部ミキシングアンプやエコーチャンバーとの接続ができるエフェクト・センドも装備。スタッキング・アウトを使ってKM-60を2台接続することもでき、強力な12chミキサーに拡張することもできます。ステレオ・ヘッドホンも使えるため、モニターにも便利です。



SPECIFICATIONS

●入力端子数/6 ●入力レベル/3段切替(−50/−35/−20dB)、エフェクト・リターン端子 ●出力端子/Ch.エフェクト・センド(stereo、mono)、モニター出力、L・R出力、L・Rスタッキング・アウト●インピーダンス/3.9kΩ↔33kΩ切替 ●SN比/70dB以上 ●L.F.O.装備 ●電源/AC100V ●外形寸法/480(W)×95(H)×273(D)mm ●重量/4.7kg

GE-10 10バンド・グラフィックイコライザー 18,500円

周波数特性を自由に変化させて、音色を積極的に変えたり、ハウリングやノイズ対策のために特定の周波数帯をコントロールするイコライザー。とくにグラフィックタイプは、スライド・ボリウムのツマミがグラフ的に並らび周波数の補正をひと目で判断できるため、セッティングも覚えやすく、片手でスピーディに操作できることが特長です。GE-10は、低域31Hzから高域16kHz間の10ポイントをコントロール。楽器からボーカルまで精密な音づくりができ、スタジオからライブまで活躍。

●あらゆる入力を高精度にコントロール

GE-10は、31Hzから16kHz間の10ポイントを＋12dBブーストから−12dBカットまで自由にコントロールするグラフィック・イコライザーです。インプットレベル切替えスイッチの装備により、ギター、シンセサイザー、電子ピアノ、ミキサー、マイクとあらゆる楽器、あらゆる入力に対応。スライダーはセンター・クリック付きで素早く"0"dBに合わせられます。原音と補正音との聴き比べに便利なノーマル/イコライザー切替えスイッチも備えます。



SPECIFICATIONS

●コントロール/31Hz、62Hz、125Hz、250Hz、500Hz、1kHz、2kHz、4kHz、8kHz、16kHz ●最大可変範囲/±12dB ●インプットレベル切替/0dB、−10dB ●最大出力レベル/＋15dBm ●SN比/100dB以上 ●利得/UNITY-1 ●別売フットスイッチによりON↔OFFのリモートコントロール可能 ●外形寸法/220(W)×78(H)×155(D)mm●重量/1.9kg

KM-600 6chステレオ・キーボードミキサー 29,800円

マルチ・キーボードを繰るには、そのターミナルとしてミキサーが重要であることは言うまでもないでしょう。何種類もの出力の違うキーボード群からの信号を一ヶ所に集め、しっかりバランスをとることが欠かせません。そこでKMシリーズ、多用途なミキサーが多い中で、キーボード専用設計を打ち出しました。マルチキーボードに最適のチャンネル数、ムダのない機能。しかも、手狭なスペースにも置けるコンパクトサイズでお値段も手頃です。

●録音にも活躍する6chイン2chアウト

KM-600は、キーボード専用設計で、基本回路をシンプルに仕上げ、立上りの鋭いクリアサウンドが特長の本格的6chイン・ステレオアウト・ミキサーです。パンポットも装備して、ライブからレコーディングまで広く活躍。ヘッドホン・モニター端子もついて、ステージ上のモニターや深夜のトレーニングにも便利です。LEDインジケーターにより歪やノイズのない最適なミキシングレベルが一目瞭然です。



SPECIFICATIONS

●入力インピーダンス/33kΩ以上 ●入力感度/540mV(RMS) ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上 ●最大出力レベル/6V(RMS)●コントロール/チャンネル・ボリウム6、パンポット・ボリウム6、電源スイッチ ●メイン・コントロール/マスター・ボリウム:レフト1、ライト1●端子/入力6、レフト出力1、ライト出力1、ステレオ・ヘッドホン1 ●ピーク・インジケーター/2●電源/100V、AC50/60Hz●消費電力/4W●外形寸法/310(W)×70(H)×165(D)mm●重量/2.2kg

KM-400 4chキーボードミキサー 15,000円

●ライブ機能に徹した4chミキサー

KM-600の操作性の良さとキーボード専用の設計思想を受け継いだ4chイン1chアウト・ミキサーがKM-400です。KM-400では、さらにライブパフォーマンスに徹底して、最もシンプルなミキサー機能にコンセプトを絞りこみました。もちろん音質の良さを約束するLEDピーク・インジケーターの装備はKM-400も譲りません。歪やノイズのない最適のミキシングレベルを暗いステージでもスピーディに確実にセッティングすることができます。



SPECIFICATIONS

●入力インピーダンス/22kΩ以上 ●入力感度/260mV(RMS) ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上 ●最大出力レベル/3V(RMS)●コントロール/電源スイッチ1、チャンネル・ボリウム4、マスター・ボリウム1 ●端子/入力4、出力1 ●ピーク・インジケーター/1●電源/100V AC50/60Hz ●消費電力/1W●外形寸法/220(W)×65(H)×150(D)mm●重量/1.4kg

KM-04

4chマイクロ・ミキサー 8,000円

●手のひらに乗るマイクロ4chミキサー

KM-04は、キーボーダーが指をひろげると約0.9オクターブ分の小ささです。どんなスペースにもチョコンと置けて、9V電池一本で動作するため、どこにでも持ってゆけます。しかも動きは、KM-400にも匹敵する本格4chイン1chアウト。ローノイズ設計はBOSSの常識、ピークインジケーターの装備もBOSSの当然です。消費電流も、わずか1mAという小ささ!



SPECIFICATIONS

●入力インピーダンス/22kΩ以上 ●入力感度/190mV(R.M.S) ●出力負荷インピーダンス/10kΩ以上 ●最大出力レベル/2.1V(R.M.S)●コントロール/チャンネル・Vol×4、マスターVol×1●端子/入力4、出力1 ●ピークインジケーター装備●消費電流/DC9V・1mA ●外形寸法/145(W)×47(H)×86(D)mm●重量/350g

KM-2 ミキシングアンプリファイア 4,000円

ちょっとした小物が、実はとても大きなサジェッションをしてくれることがあります。小さく、シンプルな機能だから、さまざまに応用でき、新しい楽しみを広げてくれるのです。ここにご紹介するKM-2、J-5、J-44の3つの小物たちも、実に大きな可能性を秘めているといえるでしょう。ステージで、レコーディングで、そしてトレーニング時に、きっと一台あると便利です。さあ、どう使うか、どう使えるかを考えてみてください。思いがけない使い方が、きっとあるはずです。

●もっともシンプルだから多用途ミキサー

例えば、2本のギターを一台で鳴らしたいといった時にKM-2があればOKです。さらに2系列のエフェクト・セッティングを行ない、自在にミキシングしたい時にもKM-2があれば解決します。またレコーディングの場合、モノラルレコーダー2台のピンポン録音にも活躍。小さくても音量の低下や音質劣化のないアクティブ型で、しかも電池動作でポケットにも入ってしまうKM-2。小さいからこそ多用途で、小さいからこそお値段も4,000円!



SPECIFICATIONS
●ゲイン/20dB●SN比/80dB●電源/DC9V・006P(1個)●外形寸法/100(W)×55(H)×68(D)mm●重量/260g

J-5 マルチプル・ジャック 2,800円

●マルチに使えて、マルチプル・ジャック

ひとつの入力信号から最大4つまでの出力を取りだせるマルチプル・ジャックJ-5。例えば、一台のキーボードからの出力を、ひとつはダイレクト、もうひとつはコーラス、もうひとつはイコライザーを通したそれぞれ別ループをつくりたい。こんな場合はJ-5一台で解決です。また、一本のギターのサウンドを2台のアンプの一台からディストーション、もう一台からはエコーをかけてとりだしたい、そんな時もJ-5です。電池も不要で2,800円!



SPECIFICATIONS
●端子/入力×1、出力×4(標準ジャック)●外形寸法/100(W)×38(H)×74(D)mm●重量/210kg

J-44 マルチプル・ジャック 3,000円

●オーディオと楽器を結ぶ便利な小箱

J-44は、標準ジャックを使う楽器とピンジャックやミニジャックを使うオーディオ機器との音のやりとりができるマルチプル・ジャック。例えば、モニターアンプMA-15でFMチューナーやカセットデッキを鳴らしたり、その逆にギター演奏をカセットデッキにライン録音したりがJ-44があればいとも簡単にできます。ポケットサイズでポケットマネーの3,000円!



SPECIFICATIONS
●端子/標準ジャック×4、ピンジャック×2、ミニジャック×2 ●ステレオ仕様 ●外形寸法/100(W)×38(H)×74(D)mm●重量/230g

MONITOR SPEAKER

MS-100 マイクロ・モニタースピーカー 19,800円

モニターが聴こえずプレイに不満が残った……。ハウリングのため音量を上げられなかった……。モニターは、自分の耳の一部であり、楽器の一部といえます。人まかせにせず、プレーヤー自身でセッティング位置や性能を吟味したいもの。MS-100は、モニター効果を高める数々のアイデアを、そのコンパクトなボディに盛りこみ、しかも連続フルパワー再生100Wの実力。プレーヤー自身に所有して欲しい高性能モニター・スピーカーです。

●スーパータフな耐入力100W

11,000ガウスに達する強力磁気回路と耐熱性の高い特殊コイル、厳選したコーン紙などによる新開発スーパーフルレンジ12cmユニットを搭載。高耐入力100Wを実現。さらに完全密閉型キャビネットの採用でグングン前に張りだす高密度な音。

●マイクスタンドにも取り付け可能

コンパクトなMS-100は、それだけ耳に近い自由な位置にセットでき、最良のモニター環境を約束。例えば、耳から60cmの近さに置いたMS-100の100Wは、足もとに置いたフットスピーカー400W分のモニター能力と同等です。別売のスピーカーアダプターMSA-100を組みあわせると、マイクスタンドや壁面にも取りつけ可能。最良のモニターと美しいステージングを両立させる新しいモニターの形です。

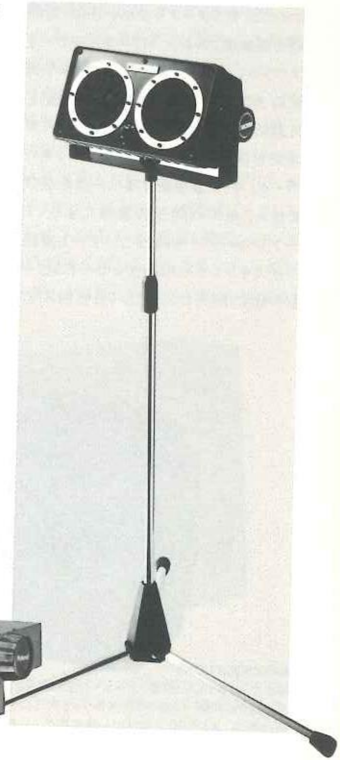
●ステージ・サイズにあわせた拡張も

ギター、キーボード、ドラム、ボーカルと、あらゆるパートのモニタースピーカーとして活躍するMS-100。4Ω↔16Ωのインピーダンス切換えとアッテネータを前面パネル中央に設けてあるため、手許で音量を調節することができます。また2台、3台と複数のMS-100を使えるパラ接続用エクステンション端子を背面パネルに装備。ステージの大きさや、バンド構成などにあわせて、思いのままにモニターの拡張が行なえるMS-100です。



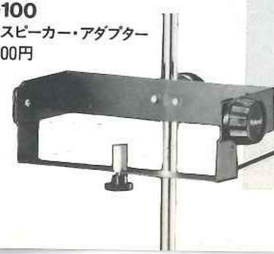
SPECIFICATIONS

●周波数特性/100Hz～17kHz●許容入力/100W(R.M.S.)●インピーダンス/4Ω、16Ω(切替式)●スピーカー/12cmフルレンジ×2●端子/インプット、アウトプット(パラ接続)●外形寸法/300(W)×167(H)×162(D)mm●重量/3.5kg●付属品/マイク・スタンド取付用アダプター金具1個



MSA-100

モニター・スピーカー・アダプター
別売:4,000円

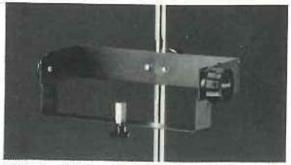


MA-15 マイクロ・モニターアンプ
19,800円

マイクロ・モニターアンプMA-15は、新開発の高能率フルレンジ12cmスピーカーをマウントした出力15Wのコンパクトな楽器用のアンプです。楽器の出力に応じて選択できるハイ/ローゲインの2入力方式を採用しているため、ギター、キーボード、マイクと接続するソースを選びません。AUX-IN端子の装備により、テープレコーダーやFMチューナーも接続でき、ミキシング・プレイやレコードコピーも手軽で、PAモニターとしても便利です。

●マイクスタンドや壁へのセットもOK

別売のモニター・スピーカーアダプターを組みあわせれば、譜面台やマイクスタンド、壁面などにセットでき、上下、左右方向への自由なアングル調整も可能です。



MSA-100　別売：4,000円



SPECIFICATIONS

●出力/15W(R.M.S.)●スピーカー/12cmフルレンジ×1●インプット・ジャック/ハイ、ロー、AUXIN●コントロール/ボリウム×2、トーン●アウトプット・ジャック/ライン・アウト●ヘッドホン・ジャック/1●消費電力/22W●外形寸法/300(W)×167(H)×162(D)mm●重量/3.1kg●付属品/六角アダプター1個

MA-5 マイクロ・モニターアンプ
13,000円

ギターやキーボードの手軽な練習用アンプがMA-5です。いかにもモニター・アンプを気取ったスタイル。しかも240(W)×162(H)×148(D)mmというコンパクト設計。出力は5W。流行のミニ・キーボードなども、このMA-5を使って音出しすれば、さらに迫力のあるサウンドがえられ、練習にも熱が入ろうというものです。ヘッドホン・ジャック(ステレオ)も備えているため、たとえ夜遅くのトレーニングにもまわりへの気がねなしに熱演できます!

●楽器だけでなく、オーディオソースも

マイクロ・モニターアンプMA-5は、新開発の高能率フルレンジ12cmスピーカーをマウント。重厚な木製キャビネットとも相まって、腰のあるパワフル・サウンドを約束。入力端子はハイ/ローの2入力。楽器の出力に応じてお選びください。テープレコーダーやオーディオ・ソースを入力できるAUX-IN端子も装備。ラインアウト端子も備えて、PA、ミキサーへの送り出しも可能。トーンコントロール付き。



SPECIFICATIONS

●出力/5W(R.M.S.)●スピーカー/12cm×1●インプット・ジャック/ハイ、ロー、AUXIN●コントロール/ボリウム×2、トーン●アウトプット・ジャック/ライン・アウト●ヘッドホン・ジャック/1●消費電力/10W●外形寸法/240(W)×162(H)×148(D)mm●重量/2kg

TU-120 ギター・チューナー 18,000円

正しいチューニングは、あらゆる楽器演奏の基本です。まず耳を訓練しましょう。でも、馴れた人でも、シビアなチューニングには、時間がかかるもの。そこでTU-120。クオーツ内蔵で素早く高精度なチューニングができます。ギターやキーボードなど電子楽器はジャック入力でダイレクトに、管楽器やアコースティック弦楽器などは内蔵されたマイクを使い、あらゆる楽器の調律が可能。16点LEDストロボ方式のため、読みとり誤差はありません。

●クオーツ内蔵オールラウンドチューナー

TU-120は、測定12音(5oct：C_2～B_6)、発音12音(3oct：C_3～B_5)で、目だけでなく耳でビートをとりながらのチューニングもできます。精度は、クオーツ回路内蔵で±1セント。楽器音と基準音が正確に合うと、LEDの光が静止します。

●コンサートピッチの設定もできます。

A_4を基準に440、442、443、444Hzの4種類のコンサートピッチが選べます。どこでも使える2電源方式もメリットです。



SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・006P(1個)、ACアダプター●消費電力/DC9V−13.3mA●発音範囲/スイッチ切替(C_3～B_5)、L：C_3～B_3、M：C_4～B_4、H：C_5～B_5●測音範囲/スイッチ切替(C_2～B_6) L：C_2～B_4、M：C_3～B_5、H：C_4～B_6●精度/±1セント●表示/16LEDストロボ方式●基準発振器/440Hz±1セント内蔵●内蔵マイク/エレクトレット・コンデンサーマイクロフォン 1● 端子/入力、出力、モニター、ACアダプター●外形寸法/97(W)×40(H)×194(D)mm●重量/500g

TU-60 ギター・チューナー 10,000円(ハンドストラップ付)

乗りにノッたライブステージ。でも、チューニングだけは、いついかなる時でも気にかけていたいものです。TU-60は、コンパクトで、しかも暗い場所でも明るく光るLEDストロボ方式のため、スピーディに正確なチューニングが行なえます。ライブ演奏には、もってこいのギター・チューナーです。エフェクターと同様に、ギターとアンプの間にセッティングしておくこともできるため、演奏ブレイク時のチューニングも、これで正確無比に行なえます。

●アコースティック・ギターもOKです。

測定範囲は、6音3オクターブ。TU-120と同じく高精度クオーツ回路の内蔵で±1セントの正確チューニングが行なえます。エレクトリック・ギターはダイレクトに。フォーク・ギターやガット・ギターは内蔵マイクが音を拾います。表示は8点LEDストロボ方式で暗いステージでも正確に読みとれます。さらにピッチコントロールの切換えもできるため、コンサートピッチの設定も簡単に行なえるTU-60です。



SPECIFICATIONS

●電源/DC9V・006P(1個)●消費電流/DC9V −10mA●測定範囲/6音3oct●発音周波数/1E：329.6Hz、2B：246.9Hz、3G：196.0Hz、4D：146.8Hz、5A：110.0Hz、6E：82.41Hz、CHECK：440.0Hz(ピッチA＝440Hzの場合)●基準発振器精度/440.00Hz、±1cent●表示/8LEDストロボ方式●内蔵マイク/エレクトレット・コンデンサー、マイクロホン 1●端子/入力、モニター、出力、(各1)●外形寸法/92(W)×38(H)×154(D)mm● 重量/260g

Dr. RHYTHM

DR-55 ドクターリズム 19,800円

ギターやキーボードの練習時に、あなた専属のドラマーがいたら、もっと楽しくもっと実のあるトレーニングができるでしょう。また、シンセサイザーの多重録音に挑戦している人には、自分だけのドラム・パターンを自由に叩かせることができれば、どんなに素晴しいことでしょう。ドクター・リズムDR-55は、いわばあなた専属のドラマー。バス、スネア、リムショット、ハイハットに、アクセントも加えることができ、自由自在にリアルなドラミングをプログラム演奏させられます。

●最大16種類のリズムを自由にプログラム

ドクター・リズムDR-55は、従来のリズムマシーンとは違って、自分だけのリズムを自由に記憶させ、演奏させることができます。リズムの書き込みはスタートとストップの2つのボタンで。音源は、バスドラム、スネアドラム、リム・ショット、演奏時にはハイハットも加えることができ、最大16種類のリズム・パターンを記憶させることができます。メモリー・バックアップで電源をオフにしてもプログラムは消えません。シンセとの同期演奏も可能。



SPECIFICATIONS

●電源/DC6V(UM-3×4本) ●コントロール/ボリウム、テンポ、トーン、アクセント、ハイハットスイッチ(OFF、8、16/12)、バリエーションスイッチ(A、AB、B)、モード(Play、Write)、サウンド、リズムセレクト(1~8)、スタート、ストップ ●端子/DBSジャック、CSQジャック、フットスイッチジャック、アウトプットジャック ●外形寸法/204(W)×113(D)×34(H)㎜●重量/850g

Dr. BEAT

DB-33 ドクタービート 11,000円(ハンドストラップ付)

正しいリズム感を養うことが、テクニックの基本です。ドクター・ビートDB-33は、ジャズ、ロックからクラシックまで、幅広いリズム・トレーニングに活躍する電子メトロノームです。簡単なメトロノームとしての使い方から、シンコペーションや複合リズムまで、自由に練習できます。拍子どりは、内蔵のスピーカーによるサウンドと、2つのテンポLEDによって。耳だけでなく目でもテンポをとることができます。ヘッドホン・ジャックを備えているため、ドラムの練習用にも最適です。

●8ビートから複雑なリズム練習まで

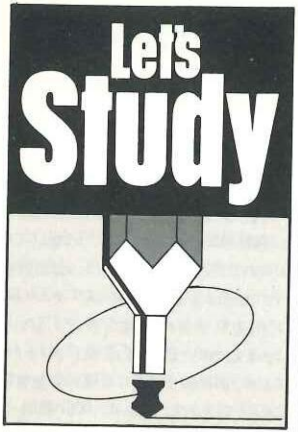
ドクター・ビートDB-33は、4種類のリズム(♩. ♪. ♪♪♪. ♫)をそれぞれ単独に音量調節でき、アクセントも自由につけられます。拍子は、0、2、3、4、5、6拍子に切換えでき、1拍めにはチャイム音が出ます。テンポは、テンポダイアルによって♪=40~208まで連続で変えられるため、演奏曲の速さに正確に合わせることができます。電源は、006P電池一本。ハンドストラップ付きで小さく軽量なため、どこでも気軽にもってゆけます。



SPECIFICATIONS

●電源/006P(1個)、ACアダプター ●消費電流/DC9V・6.5mA(無信号時) ●テンポ/40~208分、連続可変 ●拍子/0、2、3、4、5、6拍子 ●表示/スピーカー、2LED●コントロール/テンポ、リズム、ボリウム、ビートスイッチ(拍子切換)、スタートスイッチ、ボリウム●端子/アウトプット、ヘッドホン兼用、ACアダプター●外形寸法/168(W)×90(H)×38(D)㎜●重量/350g

これからは、エレクトロニクスの知識も、プレーヤーのテクニックの一部です。



●**アタック・タイム**：音が出はじめてから、最大の音量になるまでの時間。この時間が短いほどアタックが鋭い、立上りが良いという表現をします。
●**アッテネーター**：信号のレベルを上げ下げする回路。減衰機能をもつボリウムやスイッチのこと。
●**RCAピンジャック**：一般にはピン・ジャックと略して呼び、主にオーディオ機器の信号入出力用に使われます。
●**位相**：波形の位置を表わす場合に用いる言葉です。サインウェーブのように同じ形で繰り返している波形の起点と終点を位相の一周期といいます。
●**インピーダンス**：電流に対する抵抗成分です。オーム(Ω)という単位で示します。
●**VCA**：Voltage Controlled Amplifierの略。電圧を変化させて音量をコントロールする増幅回路です。機械式のボリウムなどと違って、素早く高精度な音の変化がえられます。
●**SN比**：信号レベルに対して、不必要な雑音(ノイズ)がどれくらいの割合で含まれているかを表わす値。dB(デシベル)で表わし、数値が大きいほどクリアな音質ということができます。
●**エンベロープ**：発音した瞬間から音は減衰してゆきますが、この信号波形の波の頭部分を連続的に結んだ線をエンベロープといい、信号のエネルギー変化を表わします。
●**オーム**：電流に対する抵抗を表わす単位。Ωと記す。
●**ピーク**：音量や電圧、電流などの最大値を表わす言葉。周波数特性のピーク、という場合は周波数カーブが山になる部分を指します。信号波形の最大値を表示するのがピーク・メーター。
●**ファンダメンタル**：基本波のこと。同じ波形で連続している交流波形は、多くの正弦波から成り立っていますが、その正弦波の周波数は互いに整数倍の関係にあり、その中で、最も低い周波数のものをファンダメンタルといいます。
●**負荷**：たとえば電池に接続されている電球は負荷。また、電池に電球という負荷をかけているという。電源につなぎ仕事をさせるものを負荷、電源につなぐことを負荷をかけるといいます。
●**クリック・ノイズ**：信号を切り替えた時に、スイッチの接点が瞬間的に断続して発生する雑音のこと。メカニカルなスイッチを使ったエフェクターには、ほとんど宿命的なノイズですが、これを解消させるために考えられたのが電子スイッチです。
●**クリップ**：アンプ動作が飽和して、出力波形が頭打ちになる状態をいいます。この現象をエフェクトに応用したのがディストーション。エフェクターでは、電子的に同様の現象を起こさせ、ディストーション効果を生みだします。
●**ゲイン**：利得ともいい、アンプの増幅度を表わします。単位はdB(デシベル)で示します。
●**サスティン**：持続音のこと。楽器から音が出ていること、あるいは減衰音が残っていることを表わす言葉です。
●**周波数特性**：f特ともいい、周波数の変化を測定したもの。一定レベルの正弦波を入力し、周波数を変化させた出力をdB(デシベル)で記録したグラフ。平坦なほど変動が少なく、平坦な帯域が、低域にも高域にも伸びているほど、良好な周波数特性とされます。
●**出力インピーダンス**：マイクやアンプ、電子楽器を次の機器に接続する場合に生ずる抵抗のこと。出力インピーダンスが相手側の入力インピーダンスと等しいか、あるいは小さな値であることが欠かせません。
●**ダイナミックレンジ**：音の最小レベルと最大レベルの比を表わし、dB(デシベル)で示します。数字が大きいほど、音の大小の差が大きく、電子楽器やオーディオ機器では、微弱な音が雑音に埋れず、大きな音がクリップせずに出せる能力を表わします。
●**ディケイ**：衰えてゆくという意味で、音がアタック時を経て、減衰する状態をいいます。
●**デシベル**：音量や電圧、電力の大きさを比較するために対数で表わした単位。基準になる数値の何倍、何分の1かの対数を示し、1倍は0dB、2倍は約6dB、½倍は約－6dB、1/10倍は約－20dBとなります。
●**入力インピーダンス**：入力に加えた信号の流れにくさをΩで示したもの。接続する機器に対して、相手の出力インピーダンスと同じ値か、さらに大きな入力インピーダンスをもっていることが欠かせません。
●**ハウリング**：スピーカーから出た音が、マイクに拾われ、アンプで増幅されて、またスピーカーから出て、マイクに拾われ……という繰り返して、"キーン""ブー"と不快な音が出て止まらなくなる現象。
●**BBD**：信号を遅延する目的で作られたIC。その動作がバケツリレーによく似ていたことからBucket Brigade Deviceと呼ばれます。ディレイ、フランジャー、コーラス、などに活躍しています。
●**標準プラグ**：楽器や音響装置に主として使われるプラグ。同じような形状でもっと小型のものをミニ・プラグ、オーディオ製品に使われているものはRCAピンプラグ。
●**フィードバック**：帰還現象のこと。出力の一部を入力に戻すこと。ハウリングも、スピーカー出力を再びマイクが拾う一種のフィードバックで、ギター・テクニックのフィードバック奏法なども、この現象を応用したもの。
●**フィルター**：信号の特定の周波数帯域だけを通過させ、不要な成分を排除したり、必要な周波数だけを取りだす回路。
●**ヘルツ**：周波数や振動数を表わす単位。Hzと記し、1秒間に何回振動するかを数値で示し、1秒間に1000回の振動があれば、1000Hzとなります。・
●**リリース**：信号が一定の音から0に消えてしまうまでの区間をいいます。

HOT NEW



名機CE-1のコーラス機能を受けついだステレオコーラスがCE-3。あのファンタスティックでぶ厚いコーラスサウンドがコンパクトエフェクターでもえられるようになりました。しかもモード切り換えにより、まったく違う2種類のステレオ・コーラス効果を使いわけられます。CE-1の音づくりならモードII。モードIでは、新しいステレオ効果が楽しめます。

NEW

コーラス 14,000円

CE-3



フルオートマチックだから、あなたは弾くだけ。コンピューターが音を判断し、自動的に音名とピッチを表示。もう、一音ごとのスイッチ切換えは必要ありません。しかもチューニングガイドインジケーターが▷ ◁とふたつ点灯したらジャストチューン。暗いステージでも頼れます。もちろん、エフェクター感覚で演奏中もつなぎっぱなしOKです。

NEW

クロマチックチューナー 8,500円

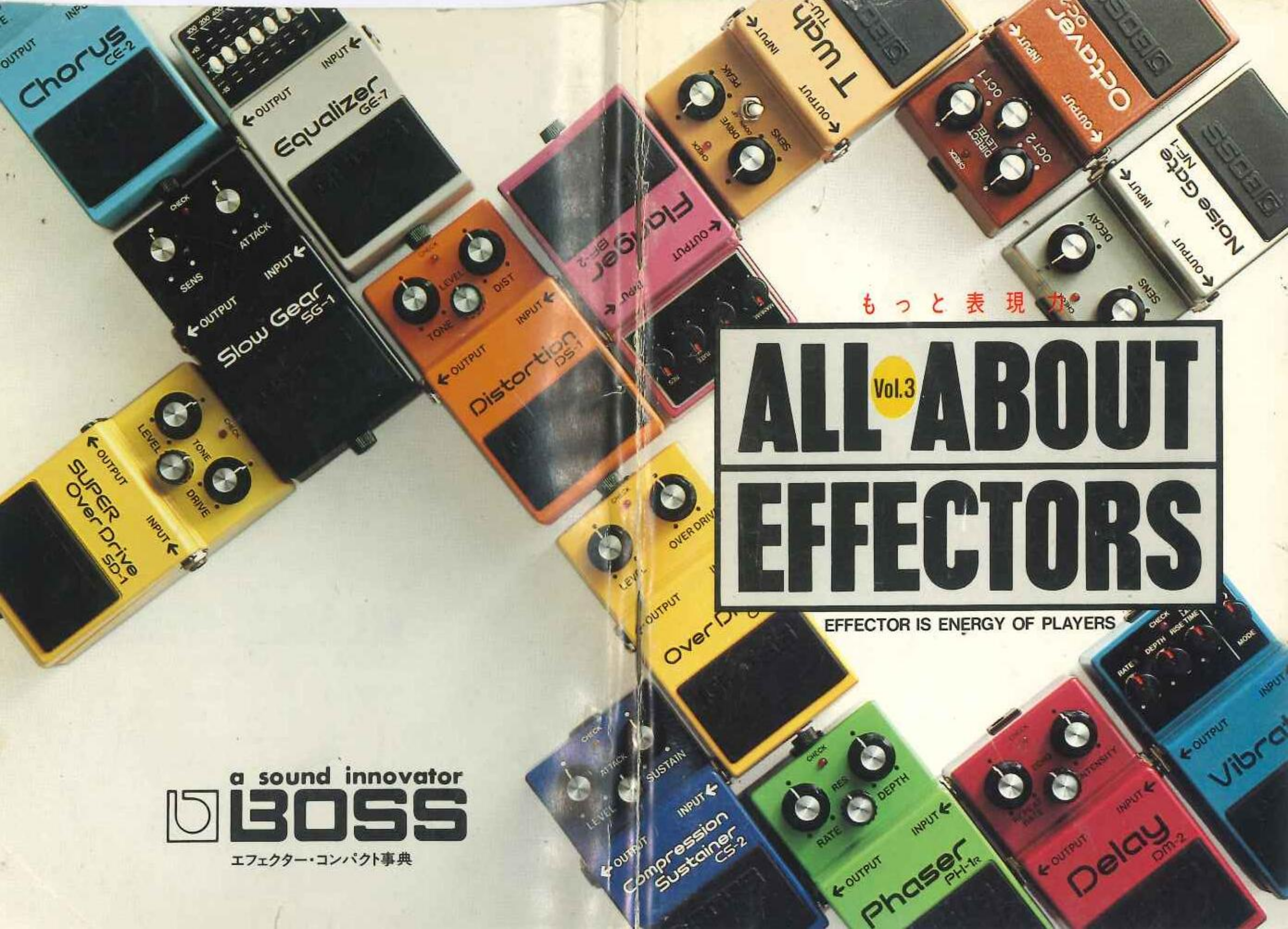
TU-12

これまでと違う製品、独創的に新しい製品をおとどけすることが私たちのテーマです。その「違い」をプレーヤーの表現力に加え、その「新しさ」でミュージック・シーンを切りひらいていただきたいのです。あなたがご愛用のBOSS、その感想をお聞かせください。BOSSとともに立ったステージの興奮を、感動を、熱狂をお聞かせください。プレーヤーのあなたの考えや望みや夢を知ることで、さらに明日、BOSSはあなたのBOSSになりましょう!

BOSS IS MORE EXCITING ON STAGE

ALL ABOUT EFFECTORS
エフェクター・コンパクト事典Vol.3

発行年月日	1979年8月31日 Vol.1初版発行 1981年2月27日 Vol.2初版発行 1982年3月15日 Vol.2改版発行 1982年9月10日 Vol.3初版発行
発行所	ボス株式会社 〒559大阪市住之江区新北島5-2-66 ☎(06)682-3331(代表)
発行責任者	山本克巳



もっと表現力

ALL ABOUT EFFECTORS
Vol.3

EFFECTOR IS ENERGY OF PLAYERS

a sound innovator
BOSS

エフェクター・コンパクト事典